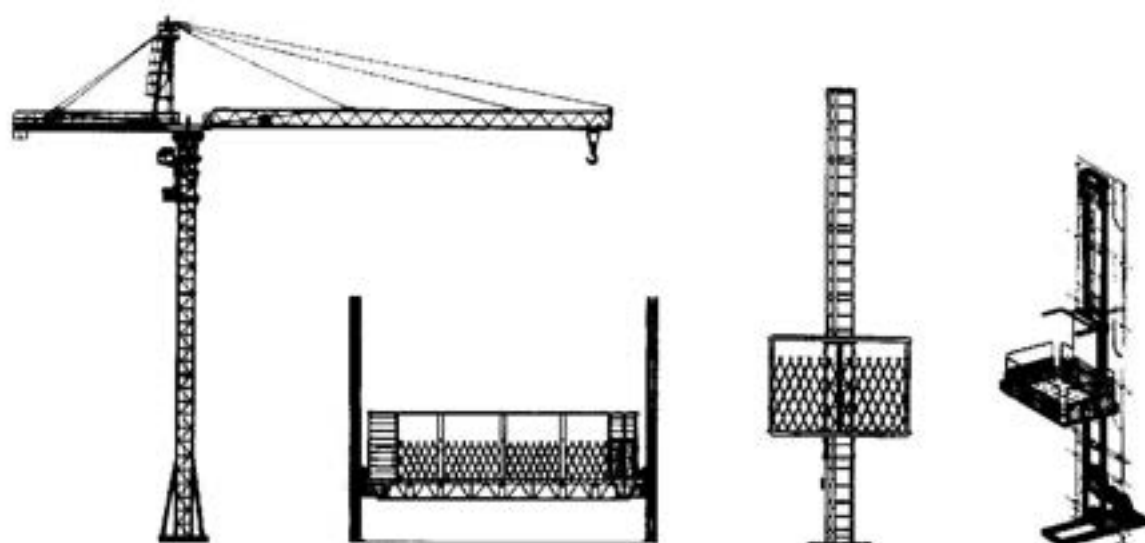


RENTAL CATALOGUE

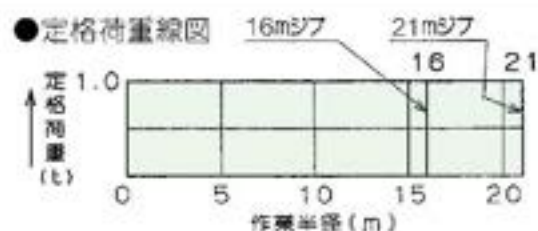
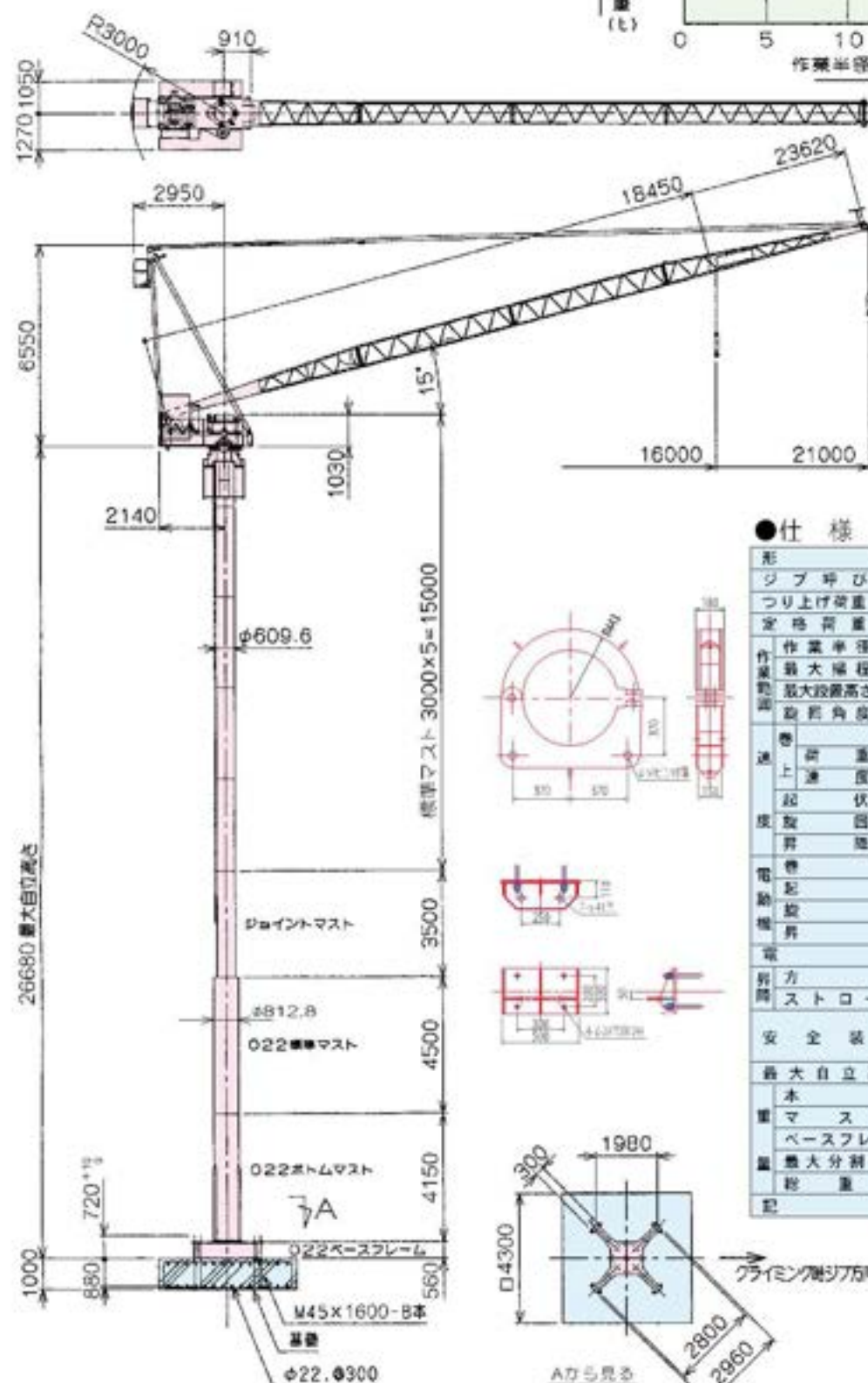


目次

■クライミングクレーン	・JCL 008C	1
	・JCL 008C(高自立)	2
	・JCL 010Ⅱ	3
	・JCL 010Ⅱ(高自立)	4
	・JCL 015Ⅱ	5
	・JCL 015Ⅱ(高自立)	6
	・JCL 07175Ⅱ	7
	・JCL 07175Ⅱ(高自立)	8
	・JCL 021C・Ⅱ	9
	・JCL 021C・Ⅱ(高自立)	10
	・JCL 022Ⅱ	11
	・JCL 030Ⅱ	12
	・JCL 040Ⅱ	13
	・JCL 040H	14
	・JCL 090ⅡB	15
	・JCL 090HB	16
	・JCL 100Ⅱ	17
	・JCL 100H	18
	・JCL 160H	19
	・JCL 240H	20
	・LC-1000-7	21
■足場用クレーン	・ハイユニクレーン HUC-450B	22
■ジブ水平式クレーン	・GTMR331B	23
■ジブクレーン	・JCB 040J (定置式・走行式・2本掛・4本掛)	24
■工事用エレベーター	・KIE-900(Tマスト仕様)	25
■ロングスパンエレベーター	・コンパクトロングエレベーター TCLE-700	26
	・ロングスパンエレベーター プロスパー TNLE-900・900S	27
	・ロングスパンエレベーター プロスパー TPLE-900A	28
	・ロングスパンエレベーター ロータ・デッキ KRD-800	29
	・ロングスパンエレベーター サンラック SE-600	30
	・ロングスパンエレベーター サンラック NSE-800	31
	・SE-900Ⅱ-5.4型	32

■工事用リフト	・サンリフト SL-240B	33
	・サンリフト SL-500	34
■可動式手摺	・ステージガード 2.0型、3.6型、5.4型	35
	・パネル式ステージガード ばんちょⅢ	36
■呼戻し装置	・エレベーター呼戻し下降装置	37
■その他機器	・クレーン附帯機器(オプション)	38
	・無線遠隔制御装置	39
■設置計画	・ビルマン用 ショートベースフレーム	41
	・ビルマン用 埋込ベースフレーム	42
	・昭和製 杭ブラケット	43
	・クレーン設置計画・強度計算書 等	45
■附則資料	・労働基準監督署への申請手続きについて	47
	・諸届出・資格等一覧表	48
	・クレーン等の設置及び取扱いに関する関係法規表①	49
	・クレーン等の設置及び取扱いに関する関係法規表②	50
	・航空障害灯・標識の設置要領	51
	・クレーン安全運転ガイド	52
	・感電災害防止のポイント	53
	・ビルマン「クレーン強風対策シート」	54
	・クレーン設置報告書	61
	・エレベーター設置報告書	62

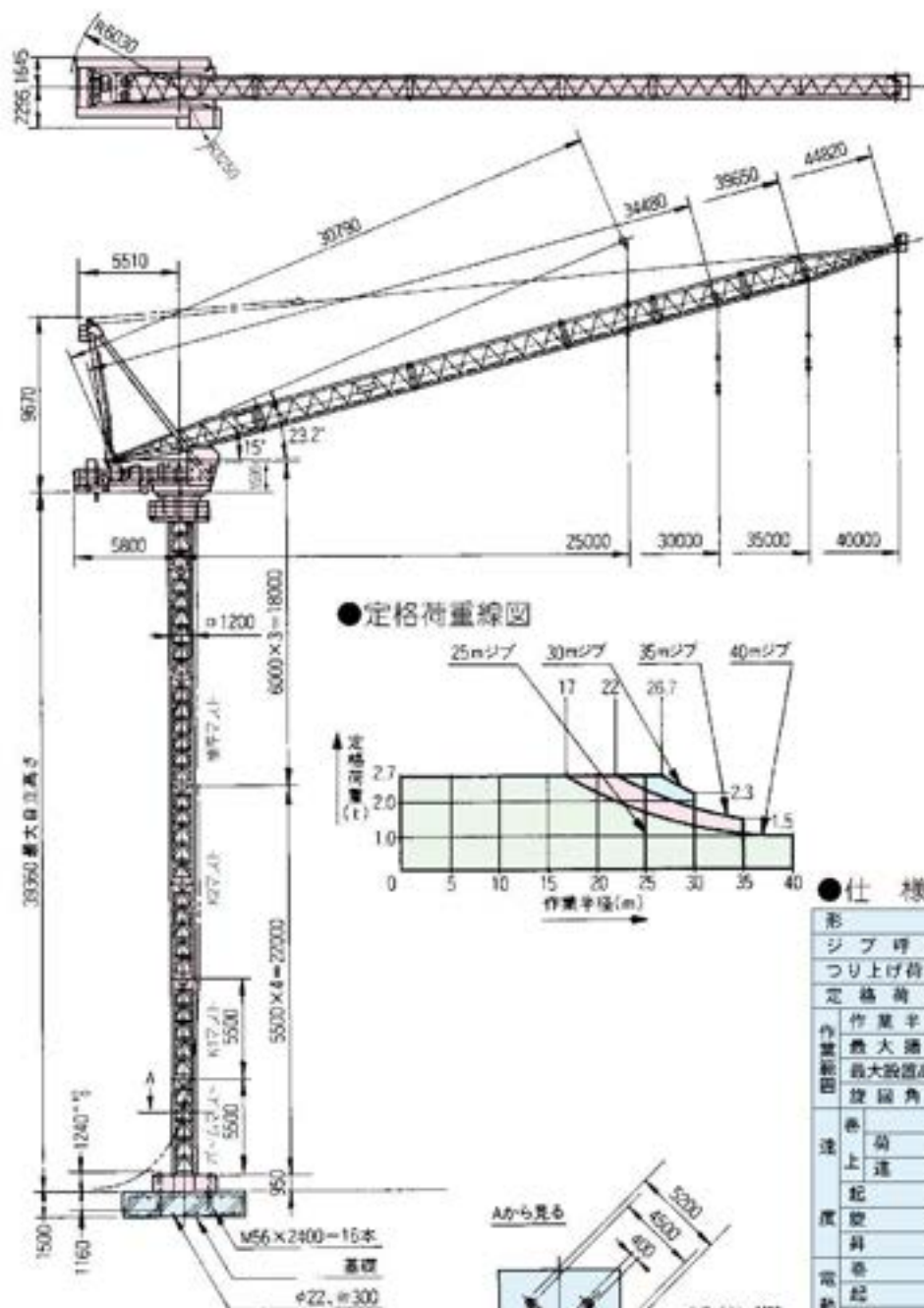
●寸法図



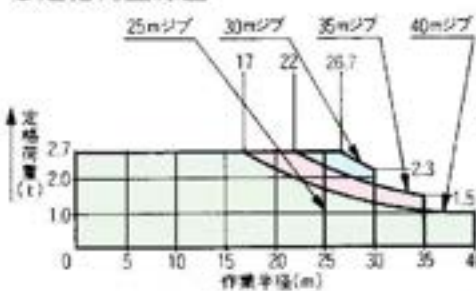
●仕様

形 式	JCL 021C・II 高自立	
ジブ 呼び	16m	21m
つり上げ荷重 (t)	1.06	
定 格 荷 重 (t)	1.0	
作 業 半 径 (m)	16	21
最 大 幅 程 (m)	83	82
最 大 設 置 高 さ (m)	72	66
旋 転 角 度	360°	
巻 上 速 度 (m/min)	低速	高速
起 伏 (s/min)	8	30
旋 転 回 (rpm)	0.5	
昇 降 (s/min)	2.6 (3.1)	
電 機 駆 動 機	5kw 4P 40%ED インバータ制御	
電 源	200V 50Hz (220V 60Hz)	
昇 降 ス ト ロ ッ ク	電動チェーンロック	
安 全 装 置	過巻防止装置 巻上防止装置 起伏制限装置 旋転制限装置 本体落下防止装置	
最 大 自 立 高 さ	26.7m	
本 体	42t	44t
マ ス ト	1.5t×1, 1.5t×1, 0.9t×1, 0.75t×5	
ベ ー ス フ レ ー ム	1.3t	
最 大 分 割 重 量	2.8t	
総 重 量	13.2t	13.4t
記 号	()内は60Hz時の速度を示す	

●寸法図

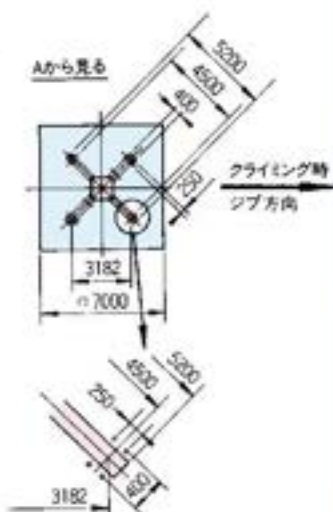


●定格荷重線図

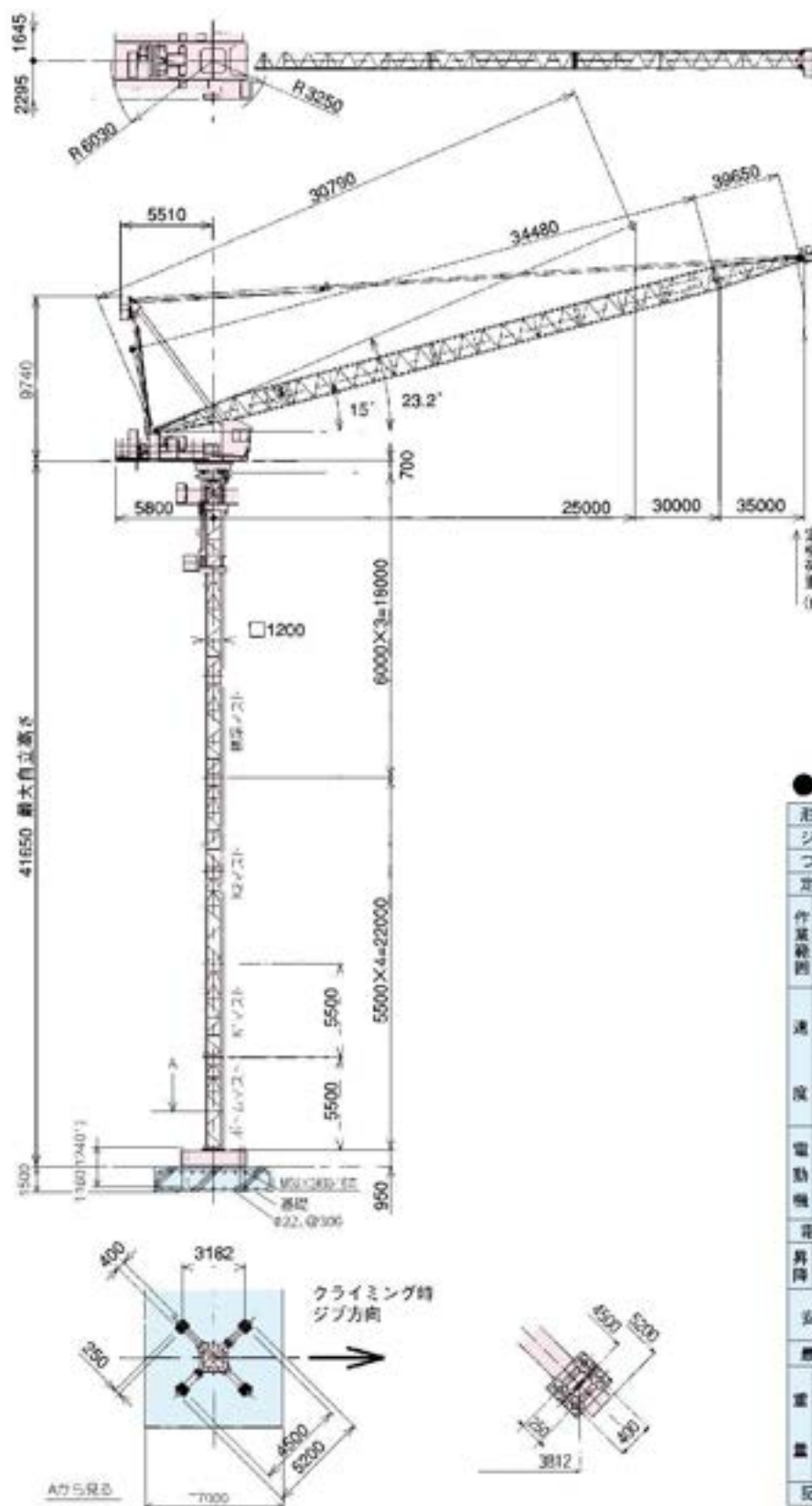


●仕様

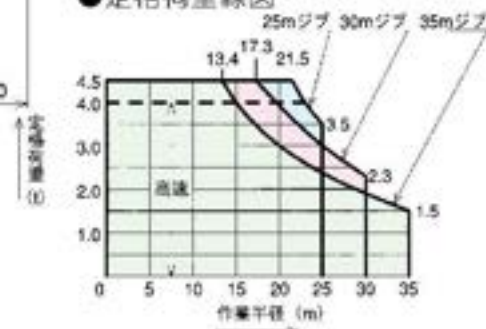
形 式	JCL 040 II			
ジブ呼び	25m	30m	35m	40m
つり上げ荷重 (t)	2.95			
定 格 荷 重 (t)	2.7	2.7~2.3	2.7~1.5	2.7~1.0
作 業 半 径 (m)	25	26.7~30	22~35	17~40
最 大 揚 程 (m)	145	140	135	130
最 大 設 置 高 さ (m)	123	115	105	95
旋 回 角 度	450°			
速 上 速 度 (m/min)	低速	中速	高速	
起 伏 (m/min)	2.1	12.5	2.5	
旋 回 (rpm)	7.5(9)	8.5(10)	10(12)	11(13)
昇 降 (m/min)	0.4			
電 源	26kw 6P 40%ED インバーター制御			
起 伏	10/5kw 4/8P 25%ED			
旋 回	5.5kw 4P インバーター制御			
昇 降	6kw 4P 30分定格			
電 源	200V 50Hz (220V 60Hz)			
方 式	電動チェーンブロック			
ス ト ロ ッ ク	6m			
安 全 装 置	モーメントリミッター 巻巻防止装置 起伏制限装置 旋回制限装置 本体落下防止装置			
最 大 自 立 高 さ	39.4m			
本 体	19.9t			
マ ス ト	2.0t x 3, 2.7t x 2, 3.2t x 1, 3.2t x 1			
ベースフレーム	4.6t			
最 大 分 別 重 量	12.6t			
総 重 量	44.1t			
記 事	()内は60秒時の速度を示す			



●寸法図



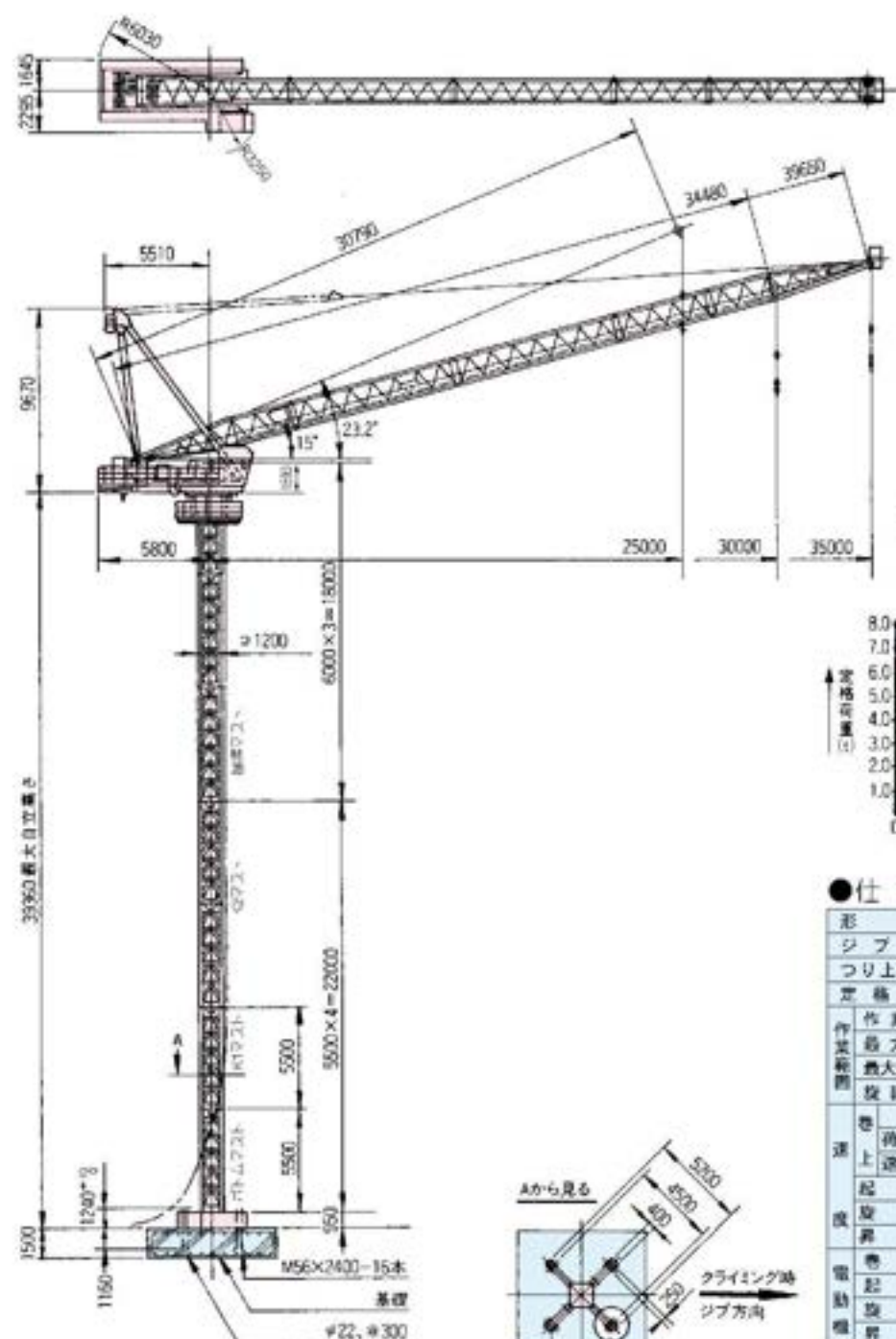
●定格荷重線図



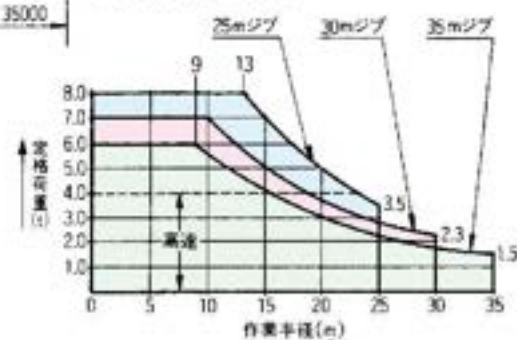
●仕様

形 式		JCL 090HB		
ジブ 呼 び		25m	30m	35m
つり上げ荷重 (t)		4.9		
定 格 荷 重 (t)		4.5~3.5	4.5~2.3	4.5~1.5
作 業 範 囲	作 業 半 径 (m)	21.5~25	17.3~30	13.4~35
	最 大 揚 程 (m)	145	140	135
	最 大 旋 回 高 さ (m)	123	115	105
	旋 回 角 度	450°		
速 度	巻 上	快速	中速	高速
	荷 重 t	4.5		
	上 速 度 m/min	2.1	12.5	25
	配 伏 m/min	7.5(9)	8.5(10)	10(12)
	旋 回 rpm	0.52		
度	昇 降 m/min	0.8(0.9)		
	巻 上	20kw 6P 40%ED インバーター制御		
電 動 機	配 伏	10/5kw 4/8P 25%ED		
	旋 回	5.5kw 4P インバーター制御		
電 源	界 限	5.5kw 4P		
	電 源	200V 50Hz (220V 60Hz)		
昇 降	方 式	油圧クライミング		
	ス ト ロ ッ ク	1.7m		
安 全 装 置		モーメントリミッター 巻過防止装置 起伏制限装置 旋回制限装置		
最 大 自 立 高 さ		41.7m		
重 量	本 体	22.2t		
	マ ス ト	2.6t×3, 2.7t×2, 3.2t×1, 3.2t×1		
	ベースフレーム	4.6t		
最 大 分 割 重 量	最 大 分 割 重 量	10.8t		
	総 重 量	46.4t		
記 事		()内は60t時の速度を示す		

●寸法図



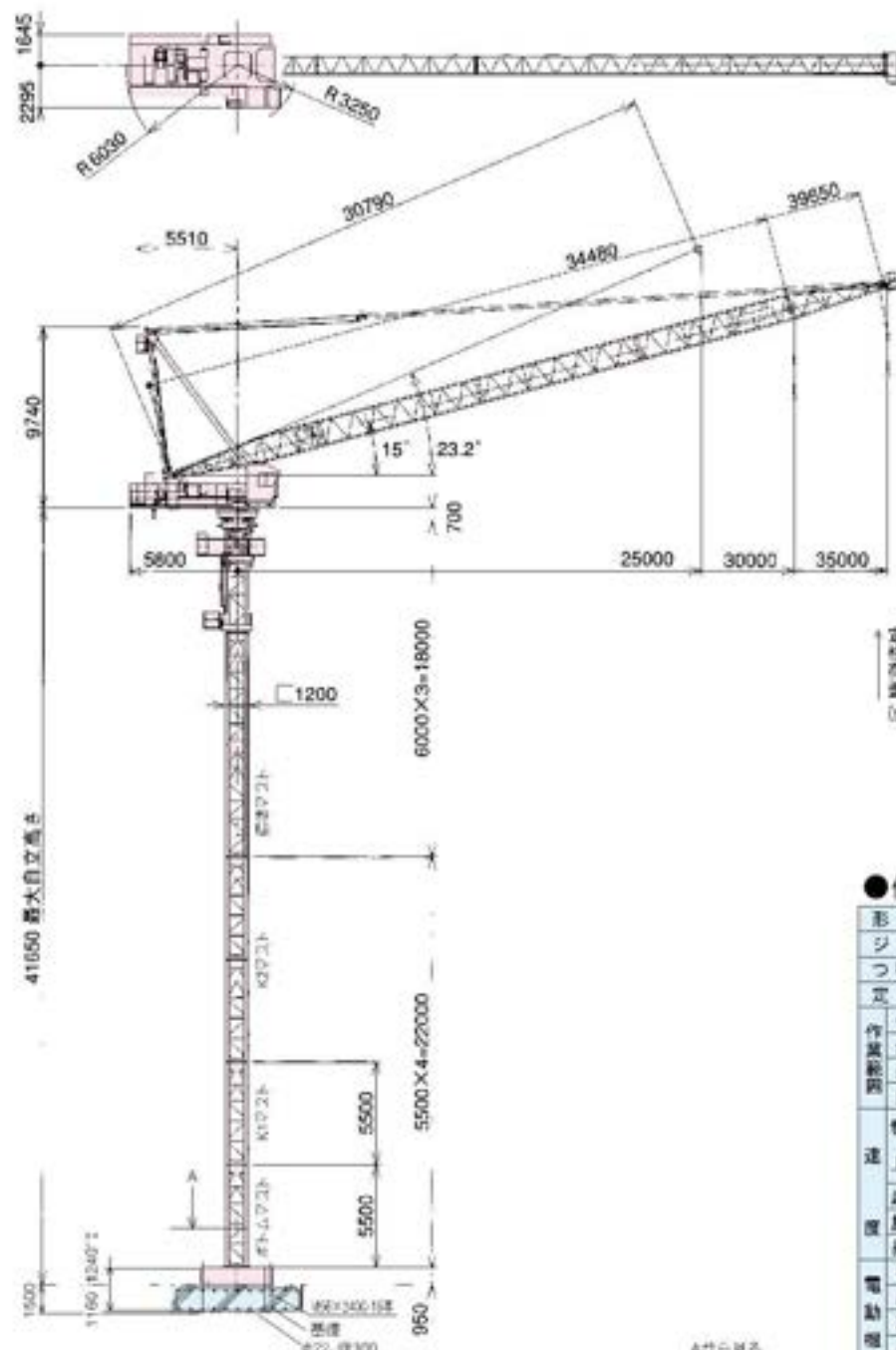
●定格荷重線図



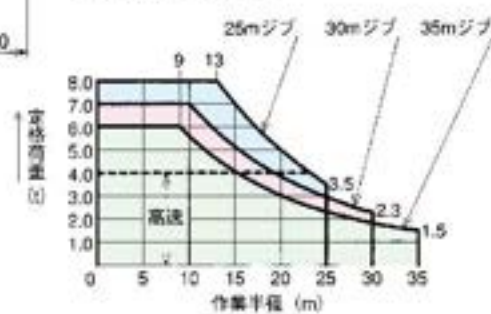
●仕様

形 式	JCL 100 II		
ジブ呼び	25m	30m	35m
つり上げ荷重 (t)	8.4	7.4	6.4
定格荷重 (t)	8~3.5	7~2.3	6~1.5
作業半径 (m)	13~25	10~30	9~35
最大揚程 (m)	145	140	135
最大設置高さ (m)	123	115	105
旋回角度	450°		
巻上速度 (t)	低速	中速	高速
巻上速度 (m/min)	2.1	12.5	25
起 伏 (m/min)	7.5 (9)	8.5 (10)	10 (12)
旋 回 (rpm)	0.52		
昇 降 (m/min)	1.3 (1.6)		
電 源	200V 50Hz (220V 60Hz)		
昇 降	電動チェーンブロック		
ストローク	6m		
安全装置	モーメントリミッター 巻上げ防止装置 起伏制限装置 旋回制限装置 本体落下防止装置		
最大自立高さ	39.4m		
本 体	19.6t		
マ ス ト	2.6t x 3, 2.7t x 2, 3.2t x 1, 3.2t x 1		
ベースフレーム	4.6t		
最大分解重量	12.6t		
総重量	43.8t		
記 事	()内は60秒時の速度を示す		

●寸法図

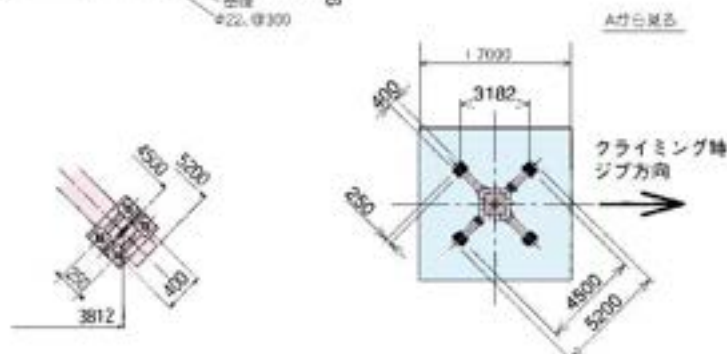


●定格荷重線図

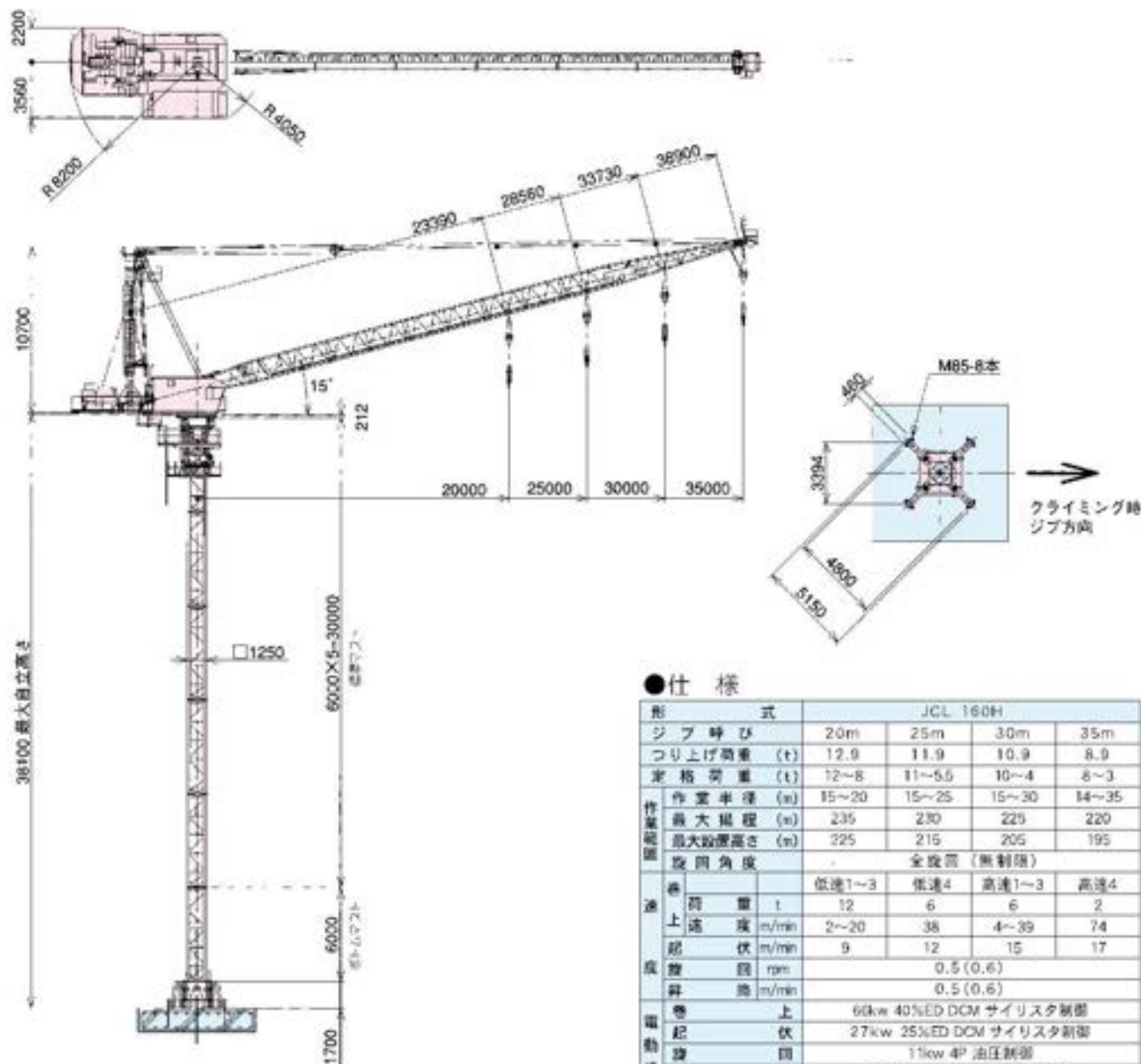


●仕様

形 式	JCL 100H		
ジブ呼び	25m	30m	35m
つり上げ荷重 (t)	8.4	7.4	6.4
定 格 荷 重 (t)	8~3.5	7~2.3	6~1.5
作業半径 (m)	13~25	10~30	9~35
最大揚程 (m)	145	140	135
最大設置高さ (m)	123	115	105
旋 回 角 度	450°		
巻 上 速 度	快速	中速	低速
荷 重 t	8	4	4
速 度 m/min	2.1	12.5	25
起 伏 m/min	7.5(9)	8.5(10)	10(12)
旋 回 rpm	0.52		
昇 降 m/min	0.8(0.9)		
電 源	26kw 6P 40%ED インバーター制御		
起 伏	10/5kw 4/8P 25%ED		
旋 回	5.5kw 4P インバーター制御		
昇 降	5.5kw 4P		
電 圧	200V 50Hz (220V 60Hz)		
昇 降 方 式	油圧クライミング		
ス ト ロ ッ ク	1.7m		
安 全 装 置	モーメントリミッター 巻過防止装置 起伏制限装置 旋回制限装置		
最 大 自 立 高 さ	41.7m		
本 体	22.2t		
マ ス ト	2.8t×3, 2.7t×2, 3.2t×1, 3.2t×1		
ベースフレーム	4.6t		
最 大 分 割 重 量	10.8t		
総 重 量	46.4t		
記 事	()内は60t時の速度を示す		



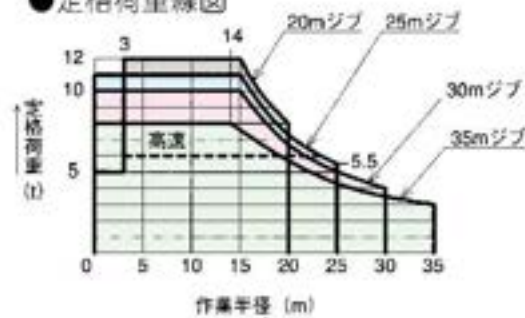
●寸法図



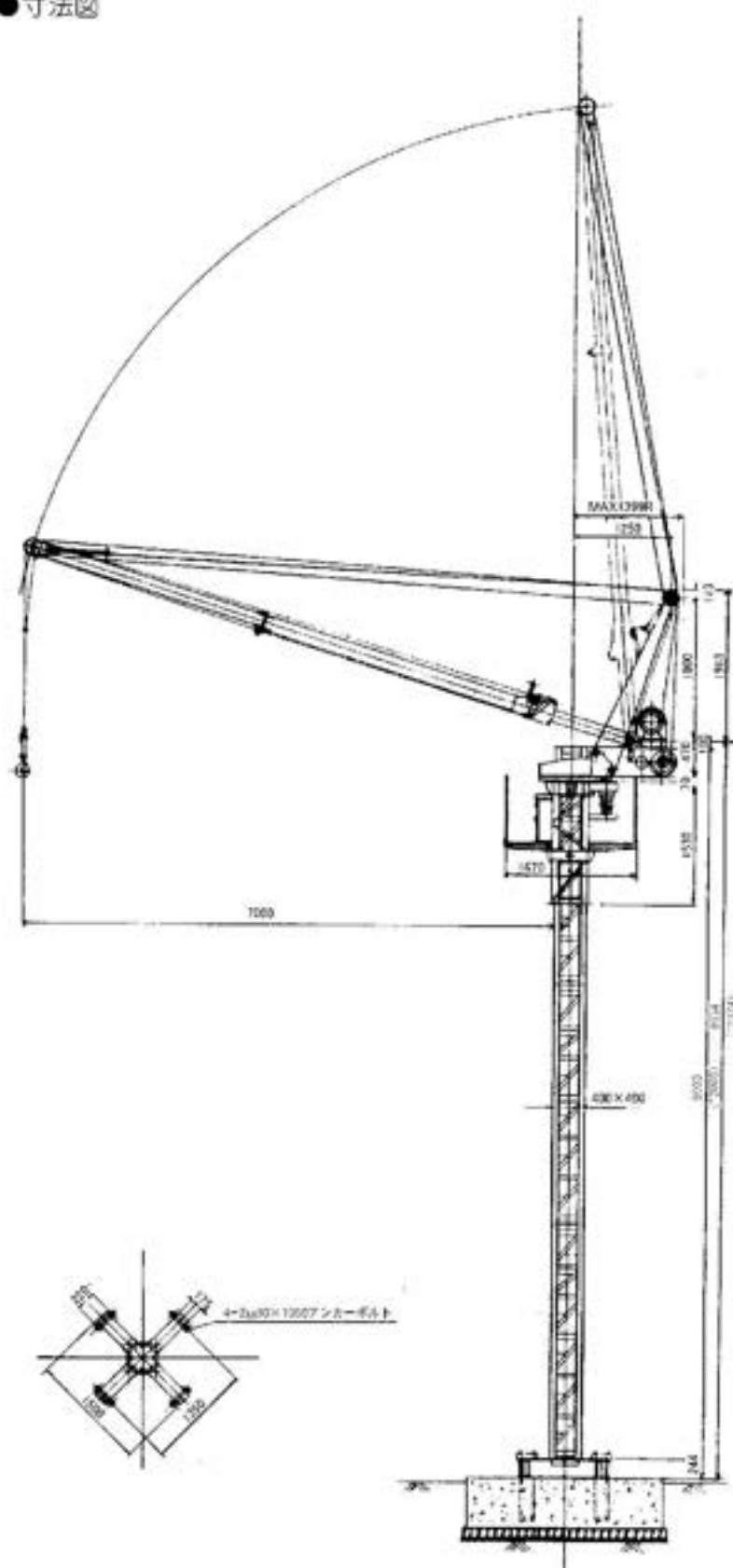
●仕様

形 式	JCL 160H			
ジブ 時 々	20m	25m	30m	35m
つり上げ荷重 (t)	12.9	11.9	10.9	8.9
定格荷重 (t)	12~8	11~5.5	10~4	8~3
作業半径 (m)	15~20	15~25	15~30	14~35
最大揚程 (m)	235	230	225	220
最大設置高さ (m)	325	215	205	195
旋 回 角 度	全旋回 (無制限)			
速 度	低速1~3	低速4	高速1~3	高速4
荷 重 t	12	6	6	2
速 度 m/min	2~20	38	4~39	74
起 伏 m/min	9	12	15	17
旋 回 rpm	0.5 (0.6)			
昇 降 rpm	0.5 (0.6)			
電 機	60kw 40%ED DCM サイリスタ制御			
起 伏	27kw 25%ED DCM サイリスタ制御			
旋 回	11kw 4P 油圧制御			
昇 降	7.5kw 4P 40%ED 油圧制御			
電 源	400V 50Hz (440V 60Hz)			
昇 降 方 式	油圧クライミング			
ス ト ロ ッ ク	1.2m			
安 全 装 置	モーメントリミッター 巻揚防止装置 起伏制限装置 作業範囲制限装置			
最 大 自 立 高 さ	38.1m			
本 体	41.8t			
マ ス ト	40t×5、45t×1 (ボトムマスト)			
ベースフレーム	5.9t			
最大分解重量	9.6t			
総 重 量	72.4t			
記 事	()内は60t時の速度を示す			

●定格荷重線図



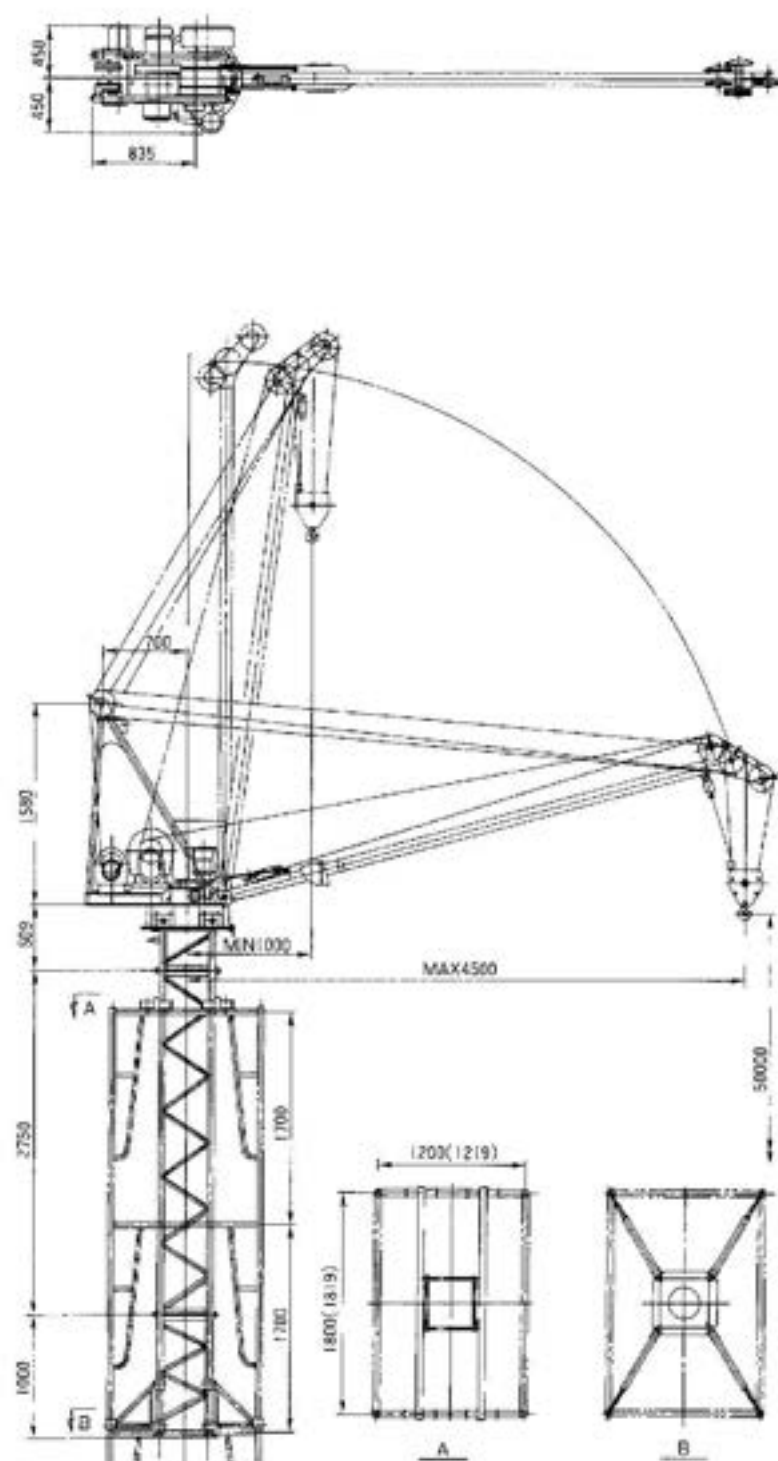
●寸法図



●仕様

型 式	LC-1000-7	
定 格 荷 重	1000kg	
旋 回 半 径	7.0m	
自立最大高さ	9.334m/12.334m (強化マスト使用時)	
巻上最大揚程	61m	
速 度	巻 上	16.5/20.0m/min
	起 伏	10.0/12.0m/min (9.3/11.1m/min)
	旋 回	0.67/0.80rpm
	クライミング	8.3/10.0m/min
電 動 機	巻 上	4.5KW 4P
	起 伏	2.2KW 4P
	旋 回	0.2KW 4P
	クライミング	巻上ワイプ利用
安 全 装 置	過巻、過荷重、起伏、旋回、各制動装置 クライミング時落下防止装置	
操 作 方 式	6点押ボタン式リモートコントロール	
電 源	50/60Hz 200/220V	
重 量	旋回フレーム	0.62t
	A フ レーム	0.25t
	ブ レーム	0.33t
	クライミングマスト	0.61t
	標準マスト	0.26t
	強化マスト	0.33t
	標準ベース	0.19t
総 重 量	3.3t	

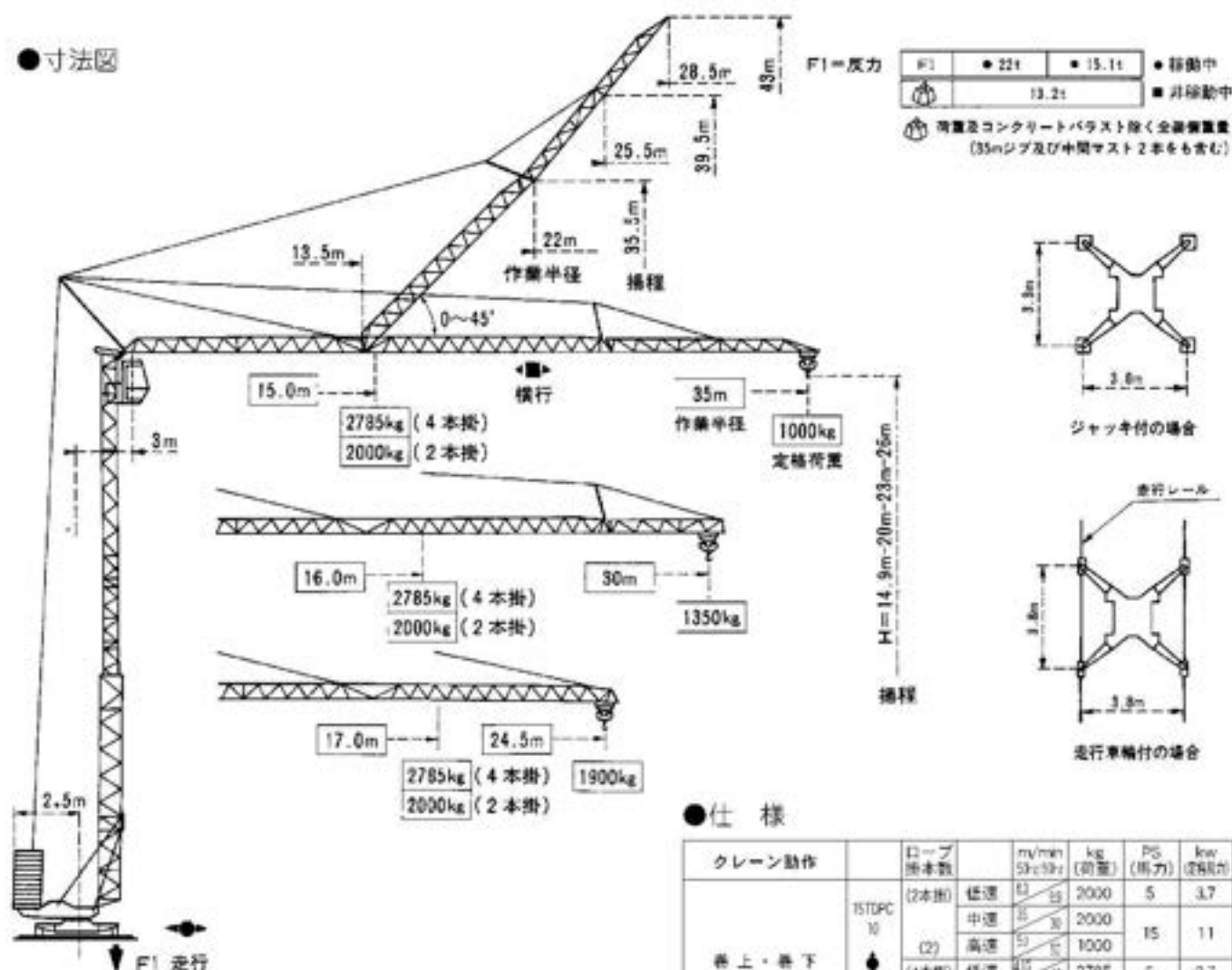
●寸法図



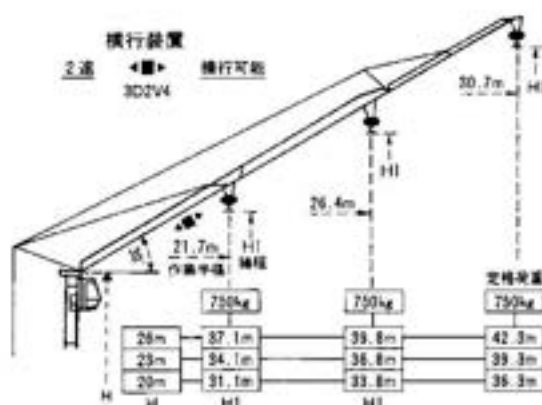
●仕様

定格荷重	450kg
揚程	50m
作業半径	1.0～4.5m
巻上速度	15/18m/min (50/60Hz)
旋回速度	0.7/0.84rpm (50/60Hz)
起伏速度	74/62sec (50/60Hz)
起伏角度	15°～82°
旋回角度	360°
巻上電動機	2.5kw-4P
起伏電動機	1.2kw-4P
旋回電動機	0.4kw-4P
巻上ワイヤーロープ	8φ
起伏ワイヤーロープ	8φ
クライミング	セルフクライミング式
安全装置	過巻防止装置 過負荷防止装置 旋回制限装置 起伏制限装置
操作方法	押ボタン遠隔操作
電源	AC200V 3φ

●寸法図



●ジブ傾斜のとき(角度30°まで)



●仕様

クレーン動作	ロープ 掛本数	速度 m/min 50c/50Hz	kg (荷重)	PS (馬力)	kw (定額出力)
巻上・巻下	15TDC 10	低速	2000	5	3.7
		中速	2000	15	11
	(2)	高速	1000		
		低速	2785	5	3.7
	(4)	中速	2785	15	11
		高速	2000		
横行	3D2 V4	30/15		4	3
旋回	RCV 22	40/20		3	2.2
走行	TVO 122	20/10		2×2	2×1.5
電源				380V 50Hz 440V 60Hz	
必要電力出力				50kVA	

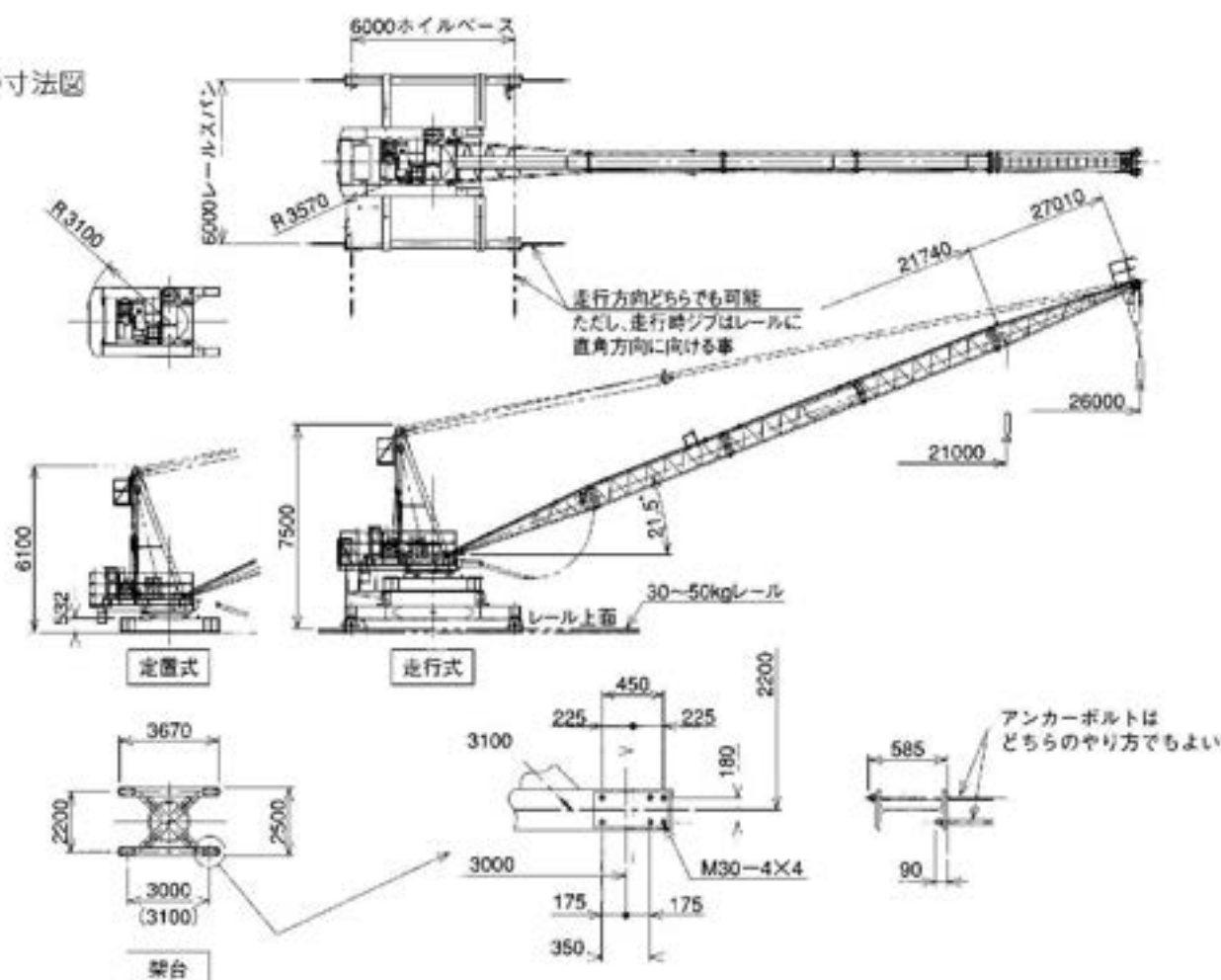
●性能表

ジブの長さ

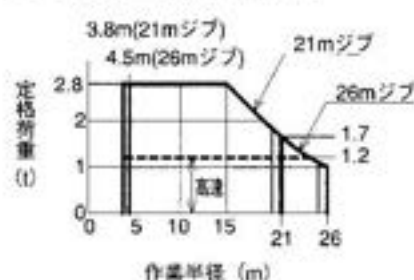
3 →	15	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	35	m
35m (4本掛)	2785	2730	2350	2360	1830	1630	1480	1350	1290	1130	1040	1000	kg
(2本掛)	2600	2000	2000	2000	1830	1630	1480	1350	1290	1130	1040	1000	
30 →	16	18	20	22	24	26	28	30	m				
30m (4本掛)	2785	2570	2250	2030	1790	1620	1480	1350					
(2本掛)	2600	2000	2000	2000	1790	1620	1480	1350					
24.5 →	17	18	20	22	24.5	m							
24.5m (4本掛)	2785	2780	2440	2170	1900								
(2本掛)	2600	2000	2000	2000	1900								

JCB 040J (定置式・走行式:2本掛・4本掛)

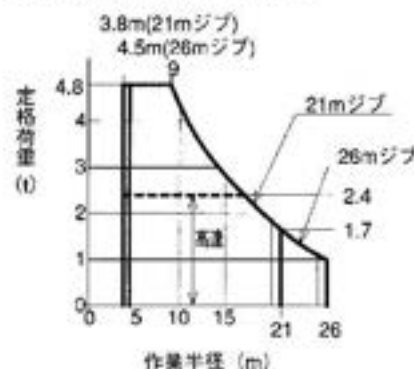
●寸法図



●定格荷重曲線 (2本掛)



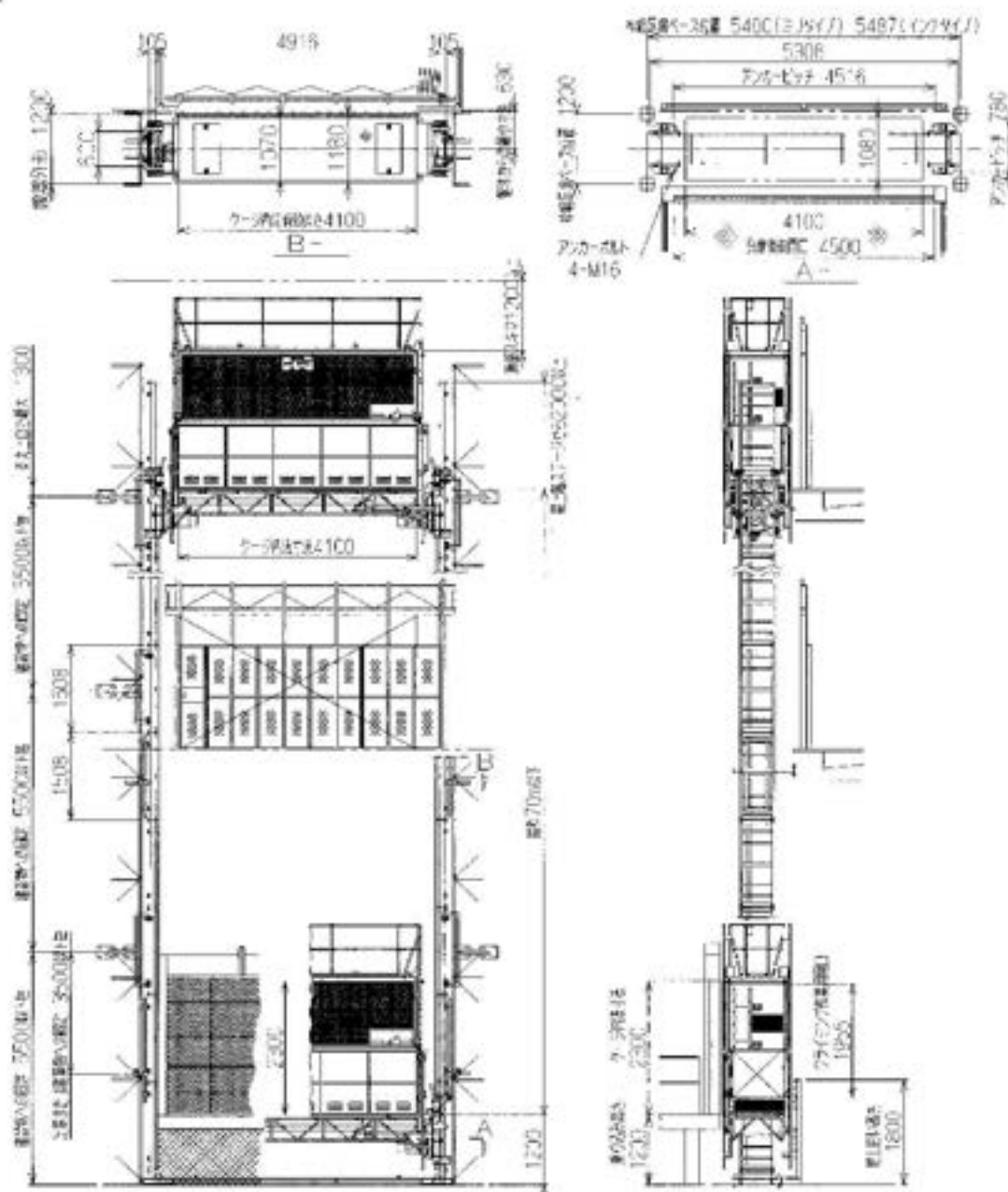
●定格荷重曲線 (4本掛)



●仕様

形 式		JCB 040J				
ロープ 掛 け 数		2本掛		4本掛		
ジ ブ 呼 び		21m	26m	21m	26m	
つり上げ荷重 (t)		2.98	2.98	4.98	4.98	
定 格 荷 重 (t)		2.8~1.7	2.8~1.0	4.8~1.7	4.8~1.0	
作業 範囲	作業半径 (m)	15~21	15~26	9~21	9~26	
	最大揚程 (m)	145	140	75	70	
	最大設置高 (m)	137	130	55	50	
	旋 回 角 度	450°				
速	ノ ッ チ	低速	高速	低速	高速	
	荷 重 t	2.8	1.2	4.8	2.4	
	m/s	0.5	1.0	0.25	0.5	
	m/min	30	60	15	30	
度	起 伏	m/s	0.18(0.22)	0.23(0.27)	0.18(0.22)	0.23(0.27)
	m/min	10.8(13.0)	13.8(16.4)	10.8(13.0)	13.8(16.4)	
	旋 回	rad/s	0.052			
	rpm	0.5				
	走 行	m/s	0.10(0.12)			
	m/min	6.2(7.4)				
電 動 機	巻 上	18kw 6P インバータ制御				
	起 伏	8.3/4.2kw 4/8P				
	旋 回	2.2kw 4P インバータ制御				
	走 行	0.75kw 4P×2台				
電 源	200V 50Hz (220V 60Hz)					
安 全 装 置	モーメントリミッタ 巻巻防止装置 起伏制限装置 旋回制限装置 走行制限					
重 量	定置式総重量	9.3t				
	走行式総重量	20.5t				
	最大分割重量	1.0t				
附 記	（ ）内は60秒時の速度を示す					

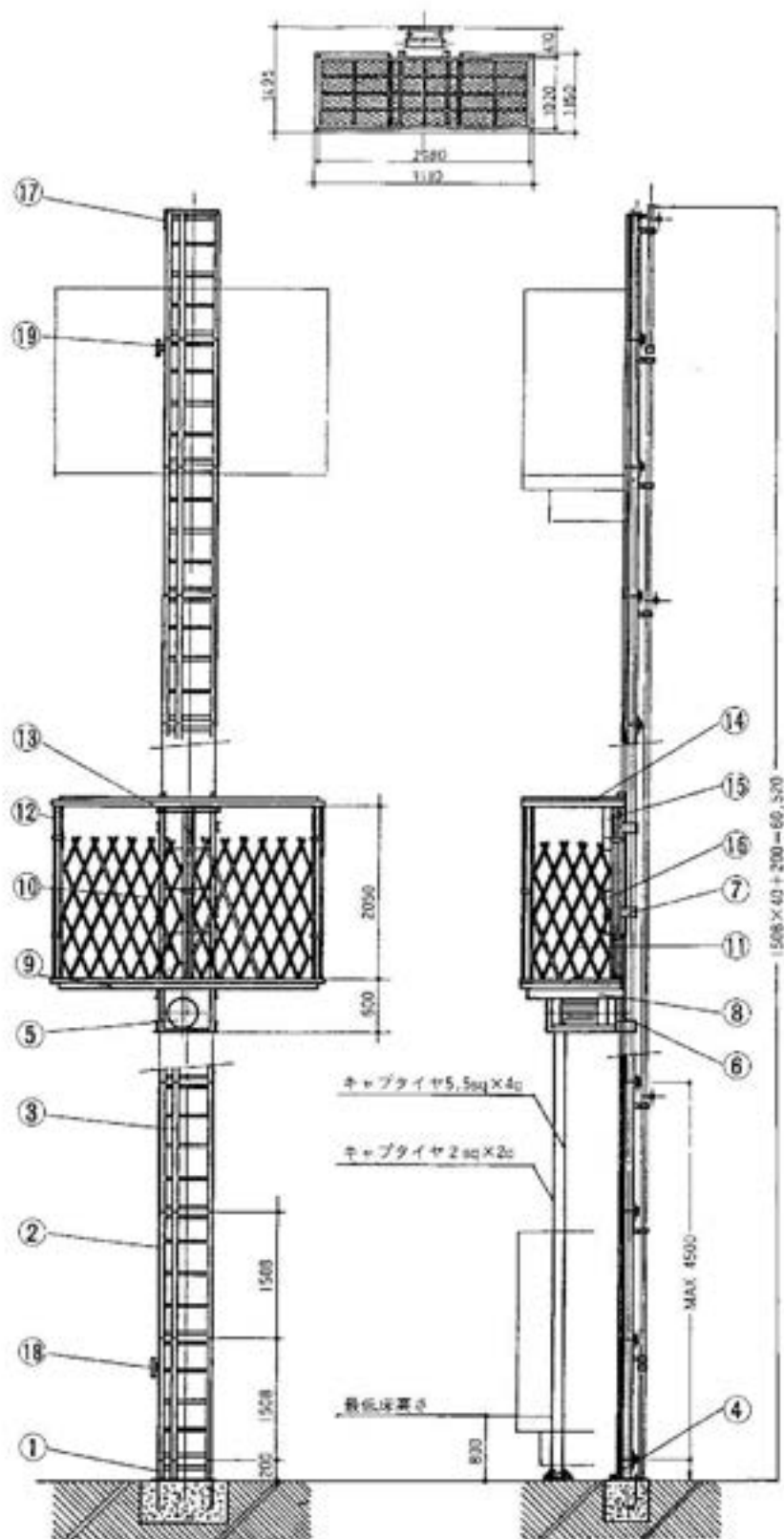
●寸法図



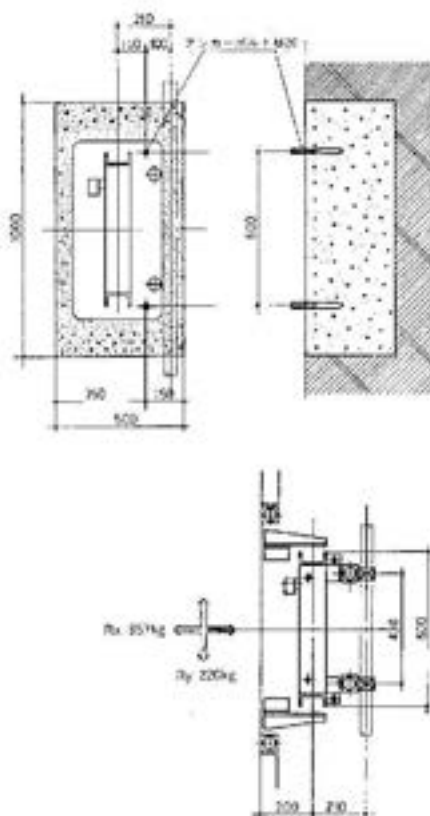
●仕 様

積載重量	900kg (13人乗り)	安全装置	ケージ扉ロック装置、ケージ扉リミットスイッチ
昇降速度	25m/min (標準仕様)、22m/min (オプション多用機)		過速度防止装置、過負荷防止装置、傾斜防止装置
操作方法	ケージ内レバー操作 (自動着床機能付)		非常停止スイッチ (ケージ内)、安全スイッチ (天井)
停止位置	任意の階及び任意の位置		上層リミットスイッチ、上層ファイナルリミットスイッチ
ケージ寸法	内寸 1070W (870) × 4100L × 2300H		ラック確認リミットスイッチおよびストッパー
構 造	60m		下層リミットスイッチ、下層ファイナルリミットスイッチ
昇降方式	ラック&ピニオン式		同調軸異常検出、ガバナ作動検出
昇降電動機	6.3kw × 2基 減速機、電磁ブレーキ付		緩衝器
組立方式	頂部マスト継ぎ足し		非常通報装置、救出口
マスト寸法	600 × 130 × 1508		非常止め (ガバナブレーキ)
電 源	200/220V 50/60Hz		

●寸法図



●基礎図

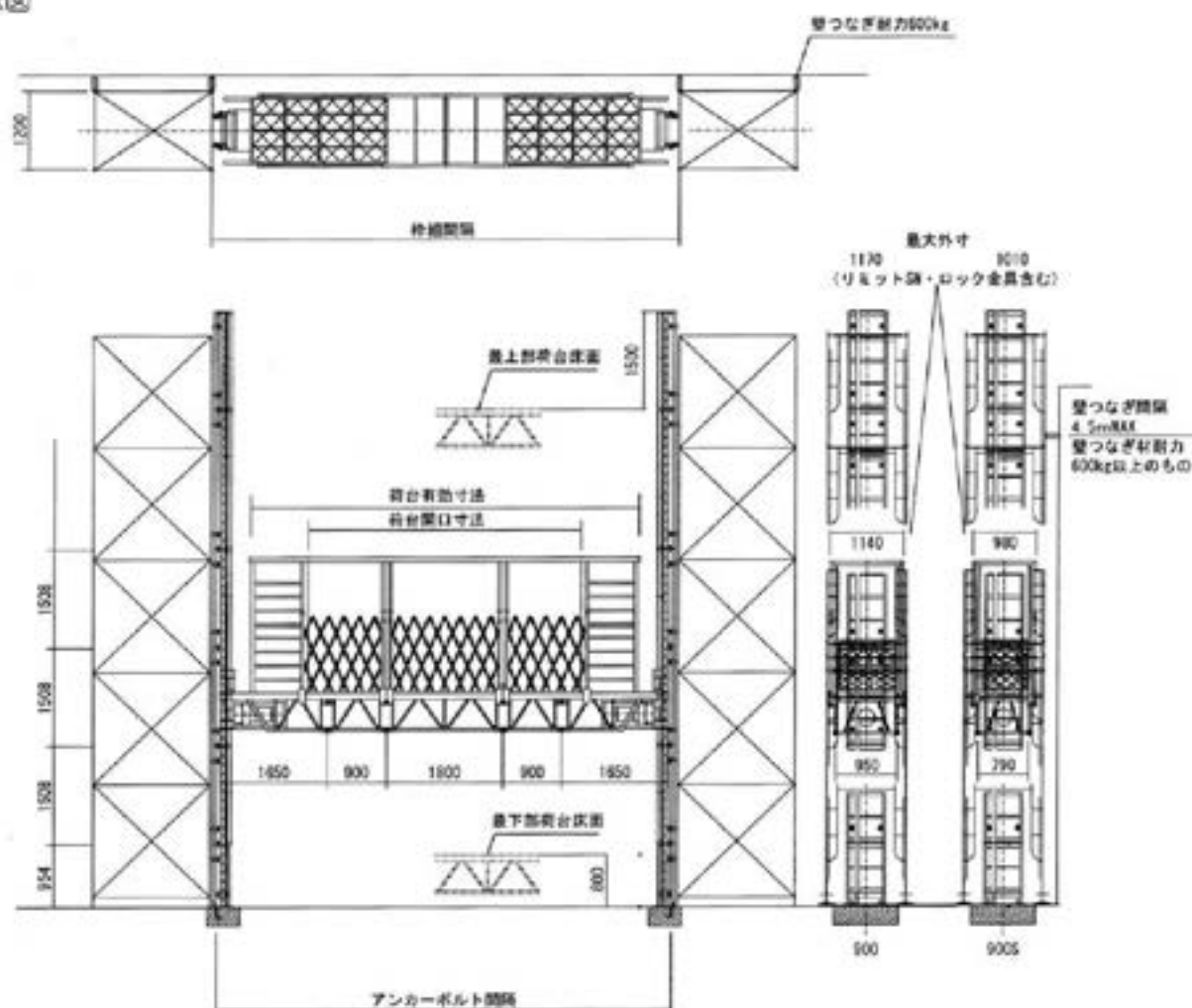


●仕様

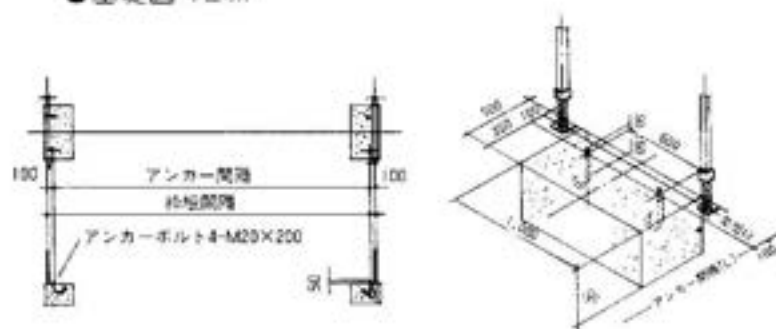
最高層程	50m
積載重量	700kg
昇降速度	10m/min
荷台床寸法	3m x 1m
昇降方式	ラック&ピニオン
電動機	3.7kw x 1台
操作方法	鍵付取付ハンドル
電源	200 x 220V
安全装置	過昇降リミットスイッチ ガバナ式自動落下防止装置 過昇ストッパー バッファ ドリフトスイッチ

No.	品名	数量	No.	品名	数量
1	ベース	1	27	11 手摺B (1.0M)	4
2	マスト	N 45	12	パイプ (48.6中)	6
3	ラック	N 22	13	天井受	1
4	バッファ	2	14	天井	1
5	モータ	1	15	ガバナ安全装置	1
6	昇降フレーム	1	16	操作盤	1
7	ガイドローラ	6	17	過昇ストッパー	1
8	荷受台	1	18	下限接触板	1
9	荷台	1	19	上限接触板	1
10	手摺A (1.5M)	2			

●寸法図



●基礎図 単位:mm



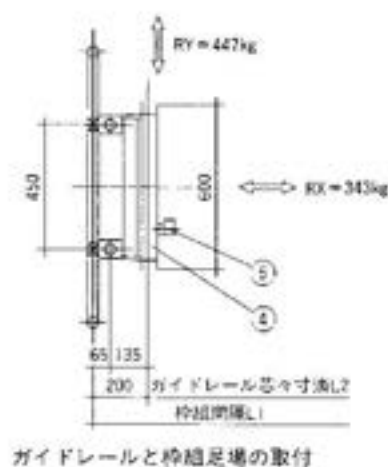
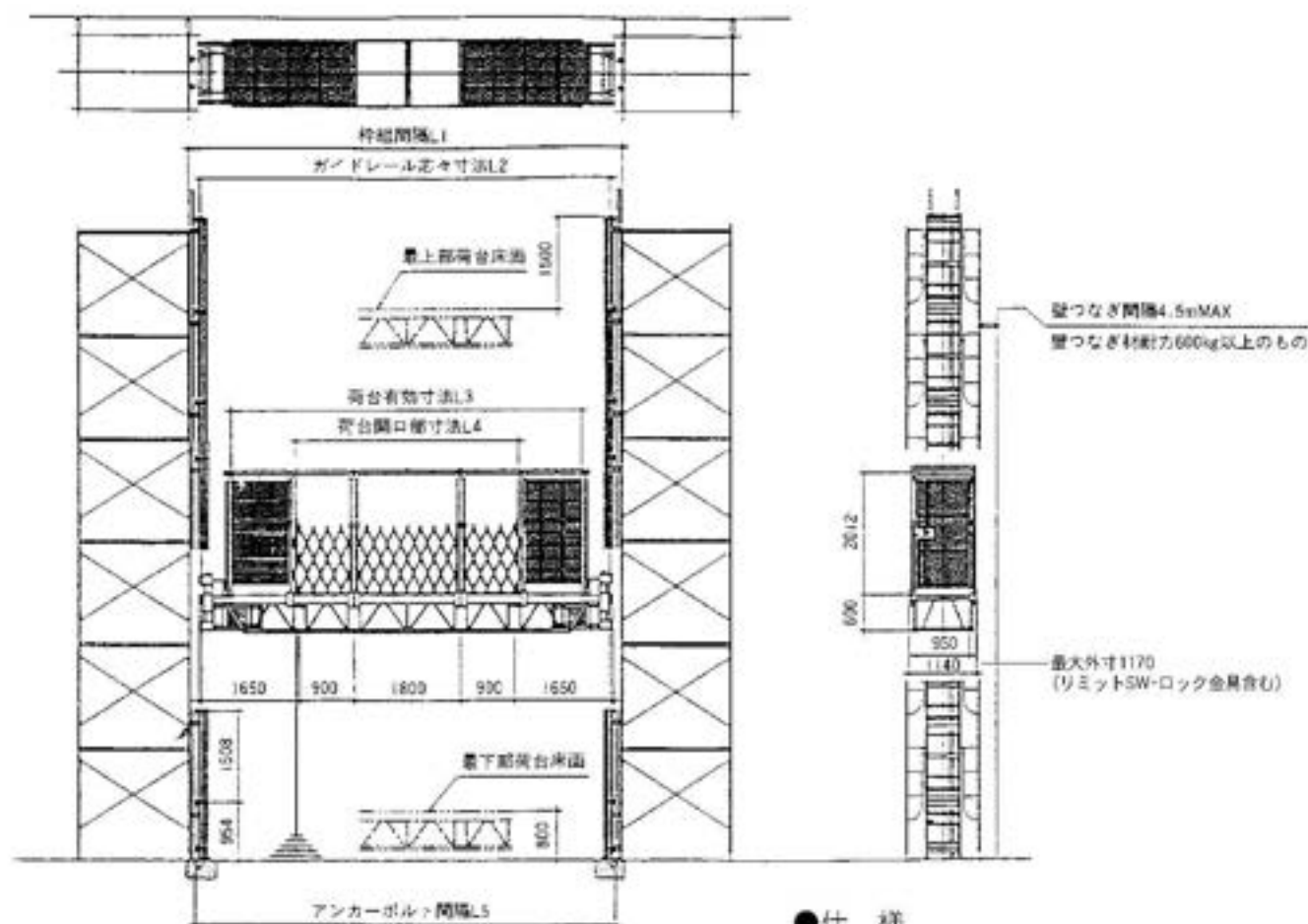
伸縮間隔	アンカー間隔 (L)
4500	4300
5400	5200
7200	7000
9000	8800

●深さHは組立図参照の事。

●仕様

型 式	TNLE-900
最 高 操 程	60m
積 載 荷 重	900kg
昇 降 速 度	10m/min
荷 台 有 効 面 積	1m x 7.75m
昇 降 方 式	ラック&ピニオン
電 動 機	3.7kw x 2台
操 作 方 法	配電盤取付ハンドル
安 全 装 置	過昇降防止リミットスイッチ (下制時強制水平装置兼用) 過負荷制限装置(標準) ガバナー式落下防止装置 傾斜防止装置(自動修正・停止) 運転異常ブザー 逆相防止リレー 各層・手摺リミットスイッチ(オプション)

●寸法図



●仕様

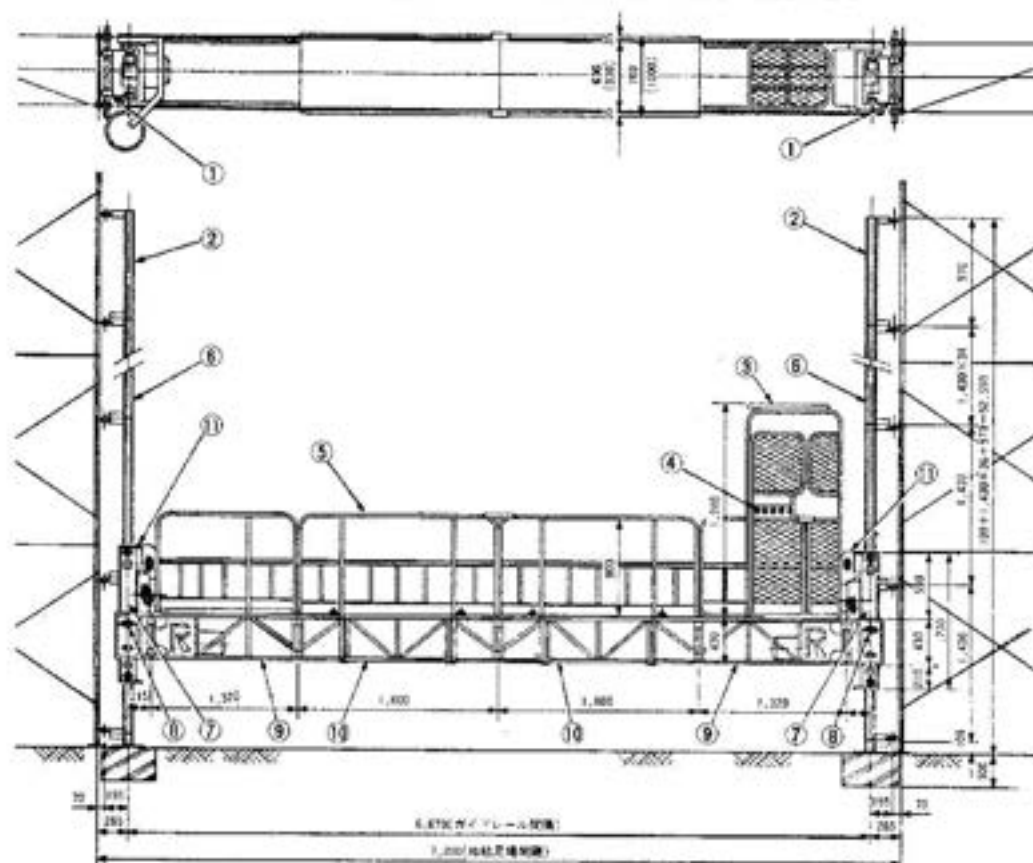
最大掘埋	7.5m
積載重量	900kg 又は 8人
昇降速度	10m/min
荷台有効面積	1m × 5.95m
昇降方式	ラック&ピニオン
電動機	3.7kw × 2台
操作方法	機器取付ハンドル
電源	200/220V
安全装置	過負荷制限装置 過昇降防止装置 ガバナ式自動落下防止装置 傾斜自動修正装置 傾斜時停止装置 警報装置 緩衝装置 各リミットスイッチ

吊組間隔 L1	4500	5400	6300	7200
ガイドレール芯々寸法 L2	4100	5000	5900	6800
荷台有効寸法 L3	3250	4150	5050	5950
荷台開口寸法 L4	1940	1800	2700	3600
アンカーボルト間隔 L5	4300	5200	6100	7000
片側単柱 L4	1940	2840	3740	4640

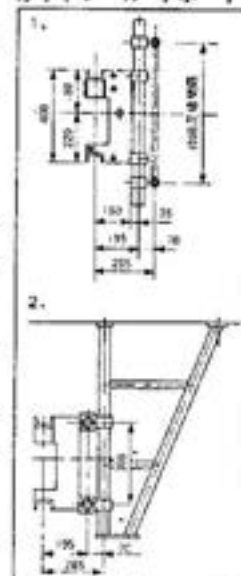
L1=4500mm 時の L4=2300mm は片側ヘッドガード時とする

●寸法図

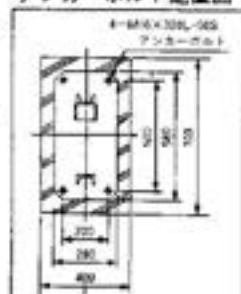
●狭い現場に最適です。600mm巾枠組足場にも設置可能です。



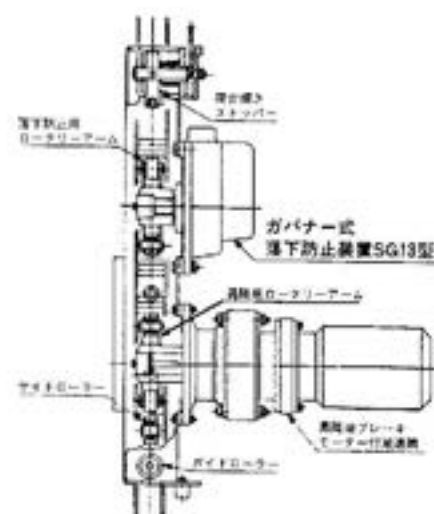
ガイドレール・サポート部



アンカーボルト配置図



昇降フレーム

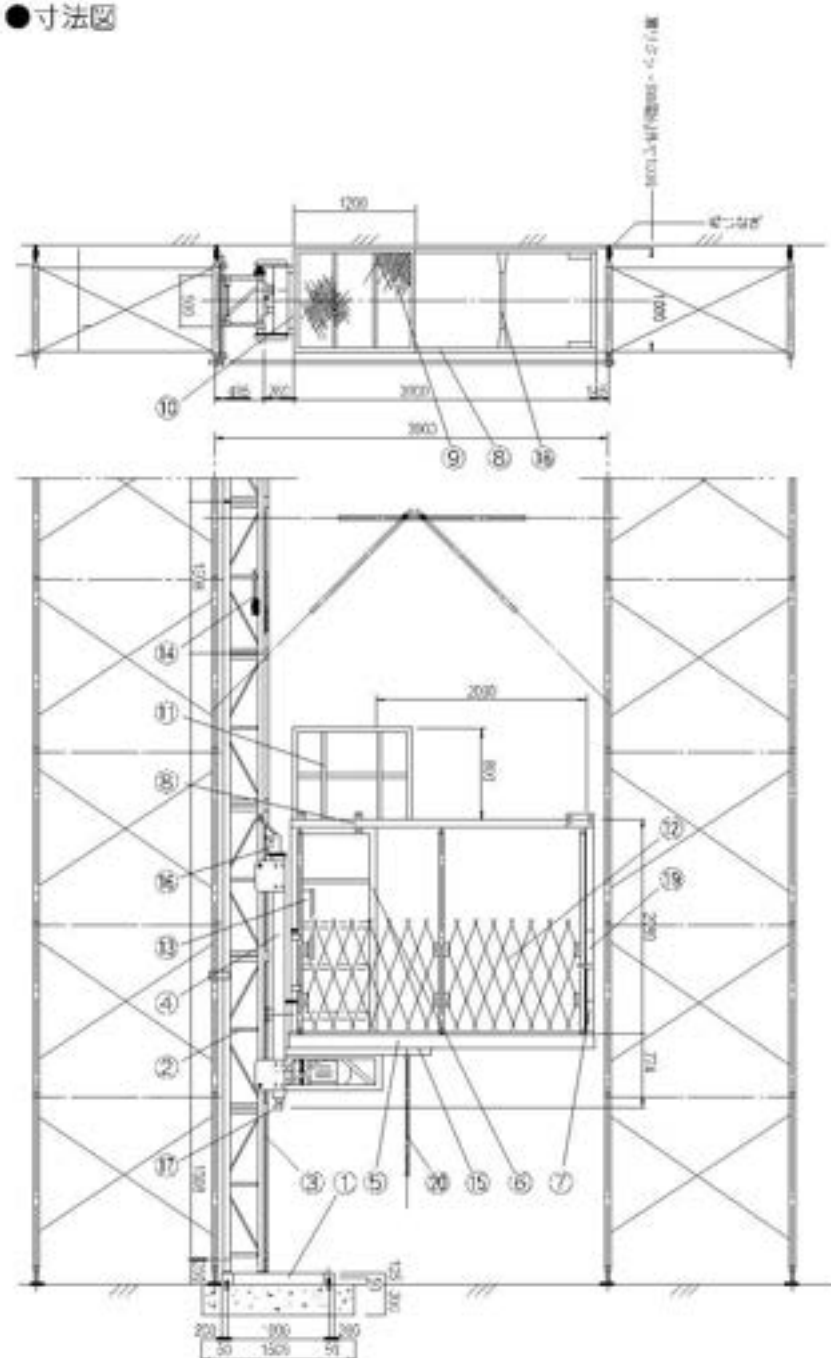


●仕様

型 式	KRD-800	
積載荷重 (kg)	700	800
荷台寸法 (m)	0.93×6.00	0.63×6.00
昇降方式	ロータリー駆動方式	
操作法	レバー・コントロール方式	
編 程	50m	
電 源	3相 AC 200/220V 50/60Hz	
昇降速度	50Hz 8.3m/min 60Hz 10m/min	
昇降電動機	2.2kw×4P ブレーキ付×2台	
安全装置	ガバナースタップ落下防止装置 荷台傾き自動矯正装置 荷台傾き自動遮断装置 荷台傾きストッパー 上・下張りミット・スイッチ	
オプション	アコーディオン型手摺	

No.	名 称
①	サポート
②	頂部レール
③	防護屋根
④	操作盤
⑤	手摺
⑥	ガイドレール
⑦	昇降フレーム
⑧	受ローラー
⑨	端部荷台
⑩	中間荷台
⑪	カバー

●寸法図



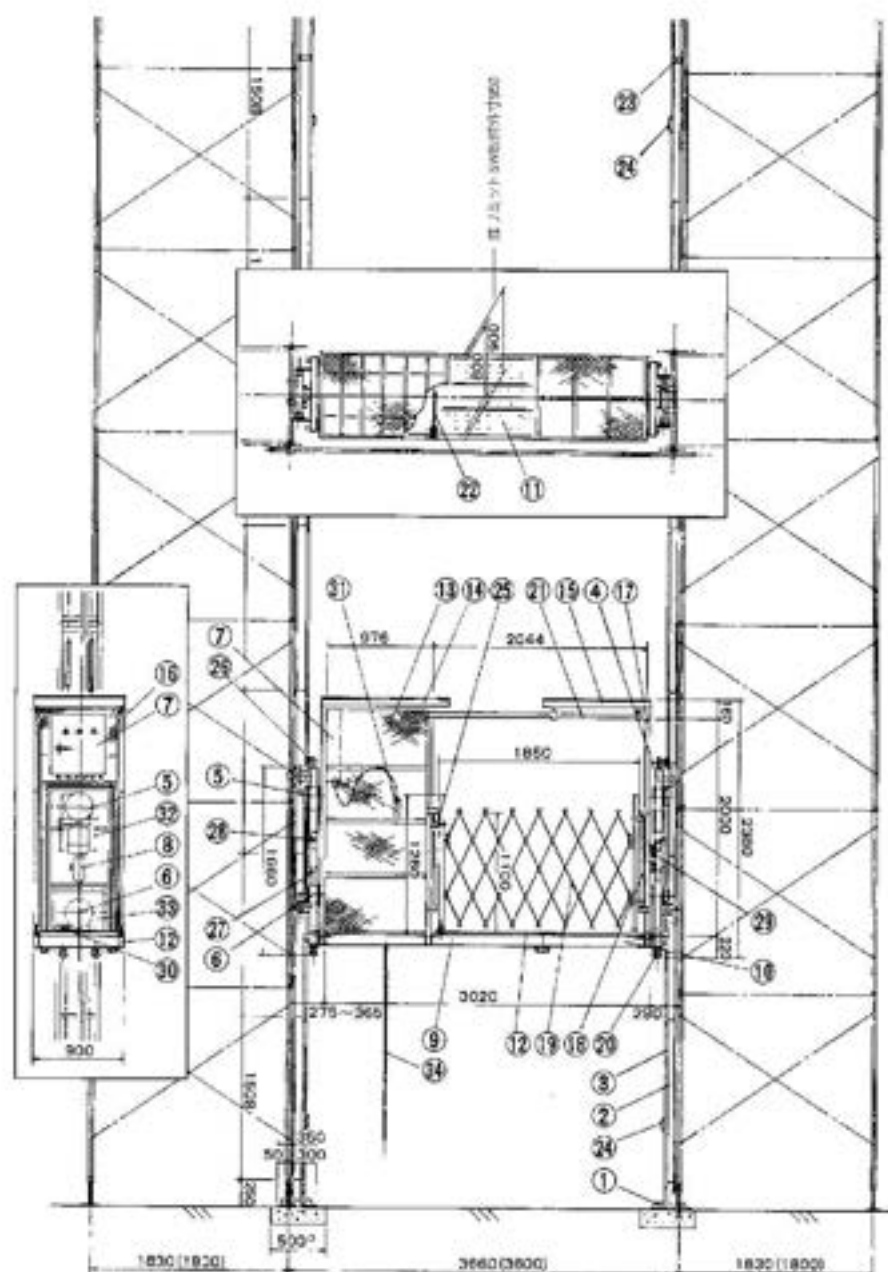
●部品名

No.	名 称
1	ベース
2	ポスト
3	ラックギヤー
4	昇降フレーム
5	荷台
6	側面覆い
7	正面覆い(A)
8	SG手摺レール
9	頂上覆い
10	正面覆い(B)
11	上部手摺
12	SG手摺
13	制御盤
14	上下限リミット接触板
15	A型取付アタッチメント
16	オーバーラン防止金具
17	バッファ
18	頂上レールつなぎ
19	手摺止メ金具
20	電源コード

●仕 様

積 載 荷 重	600kg
昇 降 速 度	10m/min
最 高 操 程	60m
昇 降 方 式	ラック&ピニオン
操 作 方 法	手動ハンドルレバー
電 動 機	3.7kw, 1基
荷 台 寸 法	3m×1m
安 全 装 置	ガバナー式自動落下防止 上、下限リミットスイッチ オーバーランリミットスイッチ 非常停止ボタン 昇降ブザー バッファ
電 源	200/220V三相交流

●寸法図



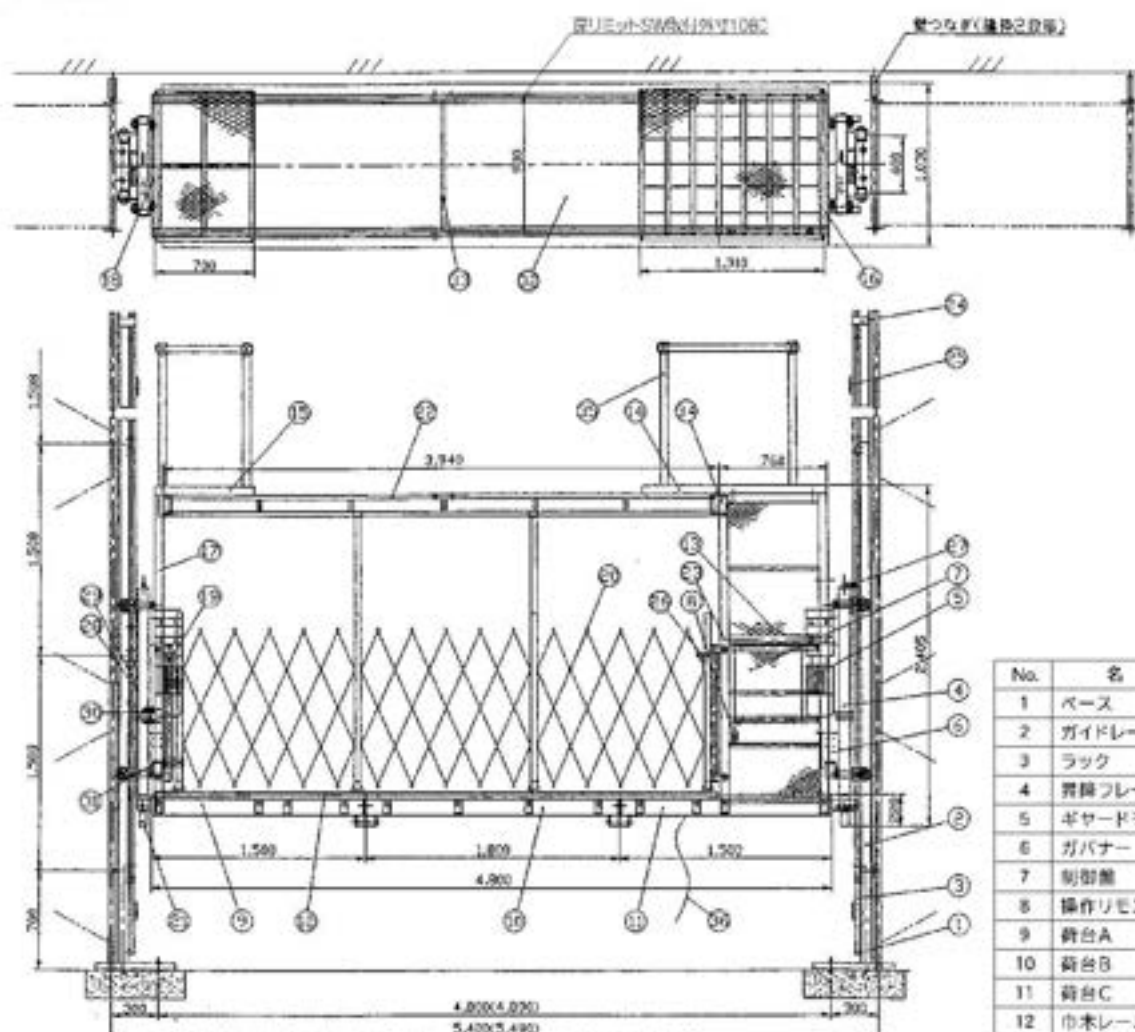
- 建枠組足場2スパン(3,600~3,660)内に設置可能です。
- 本体荷台の高さが地上より250mmの位置まで降りるため、荷台の積み卸し用架台が不要です。
(250mmはケーブル下部集積分含まず)

No.	名 称	数量
1	ベース	2
2	ガイドレール	N
3	ラック	N
4	昇降フレーム	2式
5	ギヤードモーター	2
6	ガバナー	2
7	制御盤	1
8	過荷重防止スイッチ	2
9	荷台 A	1
10	荷台 B	1
11	荷台アルミ板	3
12	の木レール	2
13	側面覆いフレーム	2
14	壁上覆い	1
15	レール組立足場台	1
16	操作側正面フレーム	1
17	手摺側正面フレーム	1
18	手摺止メパイプ	4
19	手摺(ステージガイド)	2
20	パッファ	4
21	壁上部巾決メパイプ	2
22	仕切遮断パイプ	1
23	過昇防止ストッパー	2
24	上下限リミット接触板	4
25	手摺ロックリミットスイッチ	2
26	過昇防止リミットスイッチ	2
27	下限リミットスイッチ	2
28	上限リミットスイッチ	2
29	傾斜防止リミットスイッチ	4
30	ガバナーリミットスイッチ	2
31	操作リモコンスイッチ	1
32	モーターカバー	2
33	ガバナーカバー	2
34	電源コード	総長+α

●仕 様

最大積載重量	800kg
最大 運 程	60m
昇 降 速 度	10m/min 50/60Hz
昇 降 電 動 機	2.2kw、2基
昇 降 方 式	ラック&ピニオン
操 作 方 式	運転席リモコン
荷 台 寸 法	3.02m×0.9m
安 全 装 置	ガバナー式自動落下防止 過荷重防止装置 傾斜自動修正装置 傾斜時停止装置(2度以上) 上下制限装置 下限時自動水平装置 組立解体時過昇防止装置 昇降時警報装置 電源逆相防止装置 屋外装置
電 源	200/220V 三相交流

●寸法図

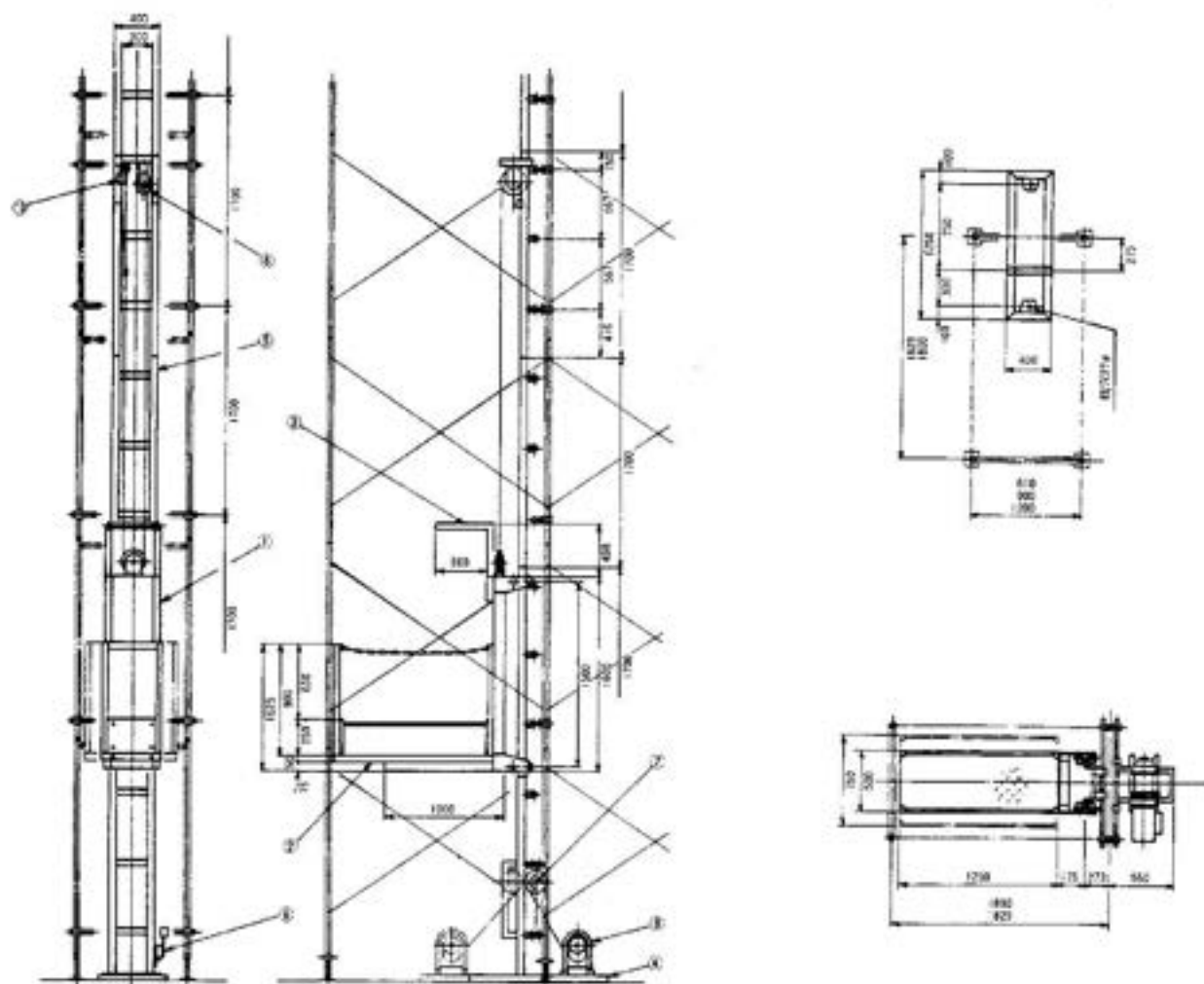


No.	名 称	数量
1	ベース	2
2	ガイドレール	N
3	ラック	N
4	昇降フレーム	2式
5	ギヤードモーター	2
6	ガバナー	2
7	制御盤	1
8	操作リモコンスイッチ	1
9	荷台A	1
10	荷台B	1
11	荷台C	1
12	市木レール	2
13	側面覆いフレーム	2
14	頭上覆い	1
15	レール組立足場	1
16	操作側正面フレーム	1
17	正面支柱	2
18	傾斜リミット側正面フレーム	1
19	手摺止めパイプ	4
20	荷台手摺(ステージガイド)	2
21	パフファ	4
22	上部手摺レール	2
23	仕切遮断パイプ	1
24	過昇防止ストッパー	2
25	上下限リミット接触板	4
26	手摺用ロックリミットスイッチ	2
27	オーバーランリミットスイッチ	2
28	下限リミットスイッチ	2
29	上限リミットスイッチ	2
30	傾斜防止リミットスイッチ	4
31	ガバナーリミットスイッチ	2
32	荷台コンパネ	1
33	市決めパイプ	1
34	上部レールジョイント金具	4
35	上部手摺	8
36	電源コード	規格+α

●仕 様

最大積載荷重	900kg (定員3名)	安全装置	ガバナー式自動落下防止装置
最大行程	60m		過動車防止装置 (オプショナル)
昇降速度	10m/MIN 60HZ		傾斜自動修正装置
昇降電動機	2.2KW 2基		傾斜時停止装置 (2度以上)
昇降方式	ラック・ピニオン		上下制限装置
操作方式	遠隔操作リモコン		下限時自動水平装置
荷台寸法	4.8M×1.15M (内寸4.8M×1.0M)		超々解体と未誤留防止装置
扉の開き代	2.85M		非常停止ボタン
電 源	200/220v 3相交流		昇降時警報装置
			電源足相防止装置
			駆動装置

●寸法図



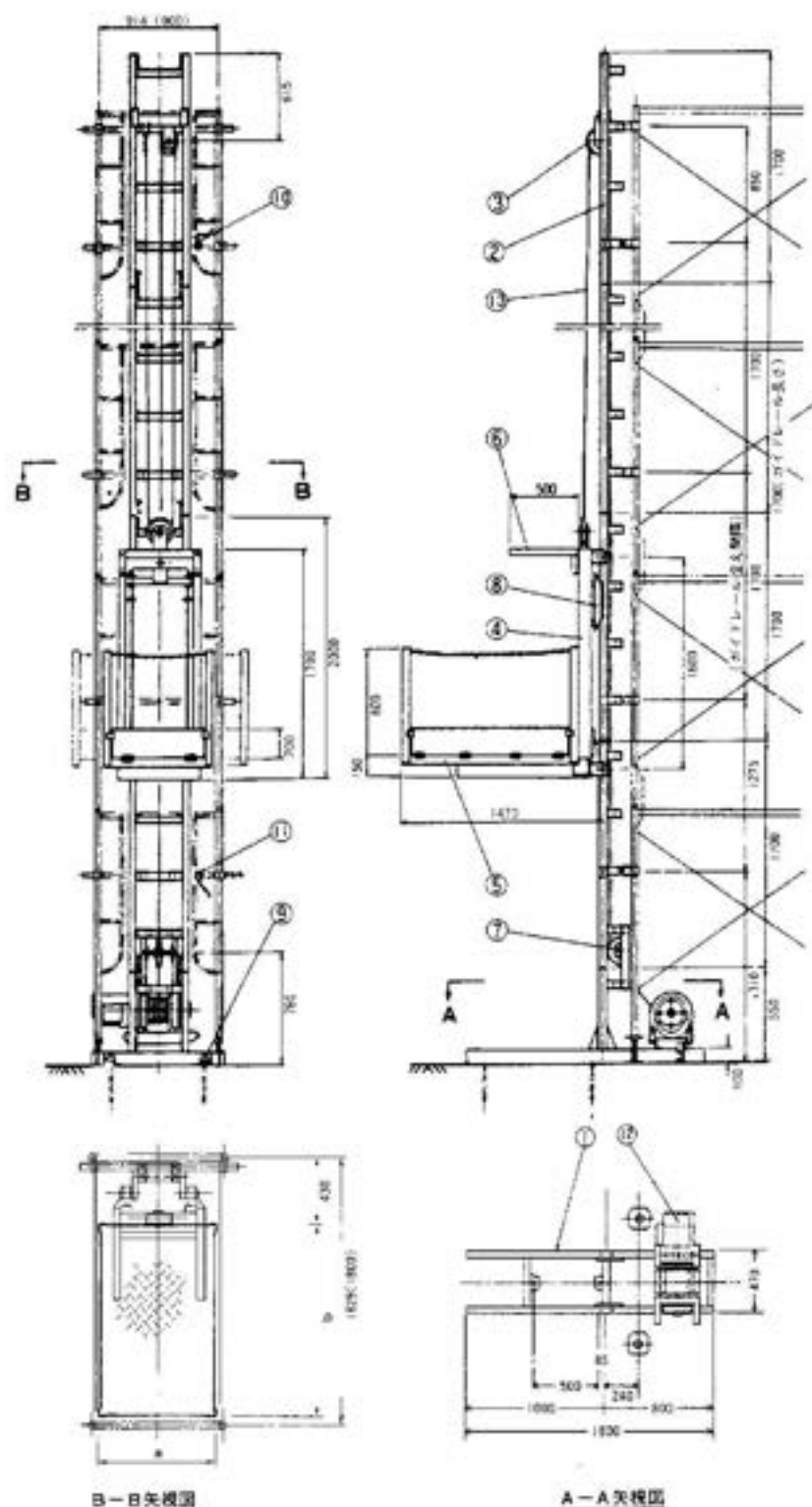
●仕 様

積 載 荷 重	240kg
荷 台 寸 法	1250×500～750mm
最 大 揚 程	60m
電 動 機	1.2kw ロープ&150kg以上
速 度	15/18m/min
ワイヤロープ径	5φ～8φ
操 作 方 式	押ボタン
安 全 装 置	上下限リミットスイッチ 落下防止安全装置
電 源	200/220V

●部品名

No.	品 名	番 号
①	昇降フレーム	L-1001B
②	荷 台	L-1002B
③	ヘッドガード	L-1003B
④	ベース	L-1004B
⑤	ガイドレール	L-1005B
⑥	ヘッドシーブ	L-1006B
⑦	移動シーブ	L-1007B
⑧	ウィンチ	L-1008B
⑨	下限リミットスイッチ	L-1009B
⑩	上限リミットスイッチ	L-1000B

●寸法図



荷台寸法 a × b

SL-500A型 0.8×1.28m

SL-500B型 1.5×1.2m

●仕 様

積 載 荷 重	500kg
最 大 揚 程	60m
荷 台 広 さ	1.28×0.8m, 1.5×1.2m
昇 降 速 度	15, 18m/min
電 動 機	2.5kw
操 作 方 式	押ボタン
ワイヤロープ径	8φmm
安 全 装 置	自動落下防止装置 過昇降停止リミット
電 源	200/220V 3相交流

荷台の昇降フレームの取付方向性は前もって御指示下さい。

●部品名

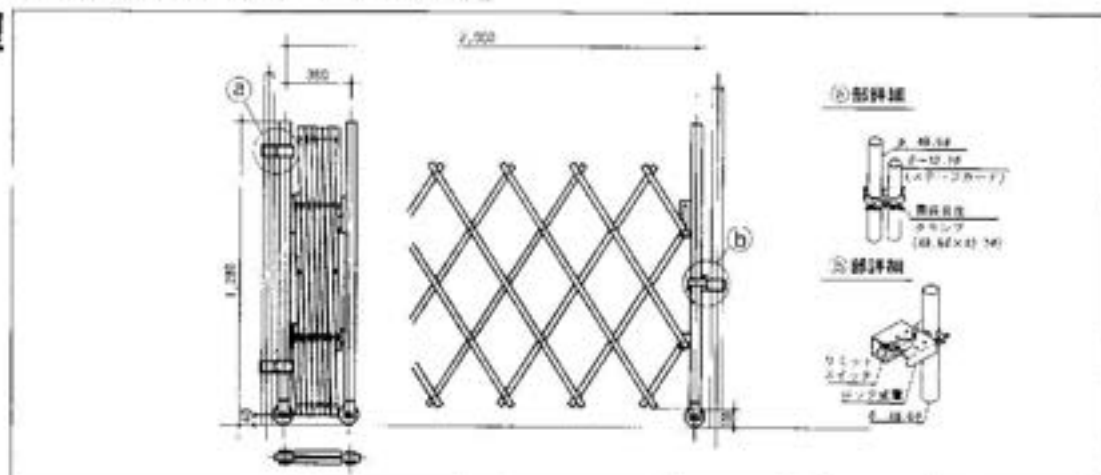
No.	名 称
①	ベース
②	ガイドレール
③	ヘッドシーブ
④	昇降フレーム
⑤	荷 台
⑥	荷立掛けアーム
⑦	移動シーブ
⑧	リミットスイッチ接触板
⑨	杭
⑩	過昇制限リミットスイッチ
⑪	過降制限リミットスイッチ
⑫	ウィンチ
⑬	ワイヤロープ

ステージガード 2.0型、3.6型、5.4型

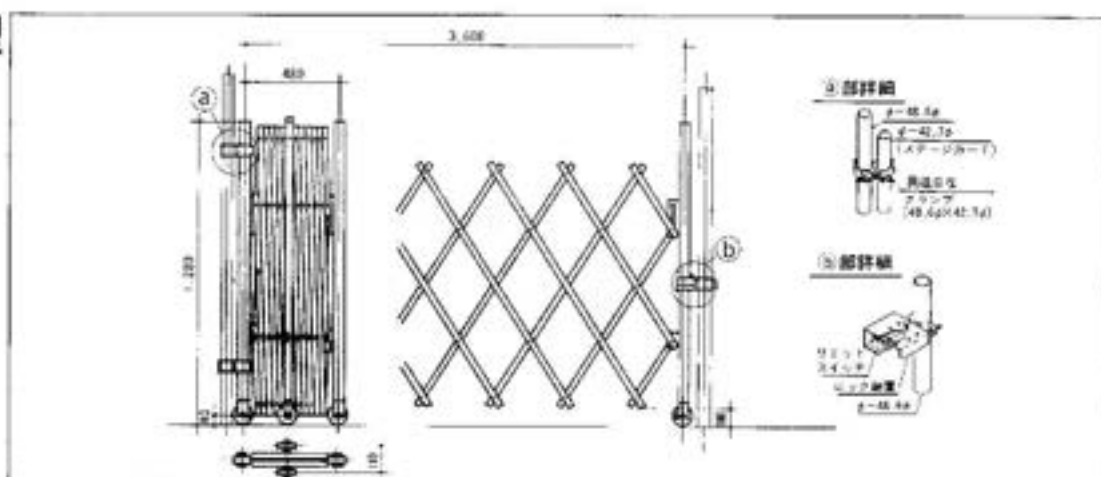
●寸法図

ロングスパンエレベータ・リフト等の開口部安全手摺で落下事故防止対策の一環として開発された製品です。(2.7型・4.5型・7.2型もあります。)

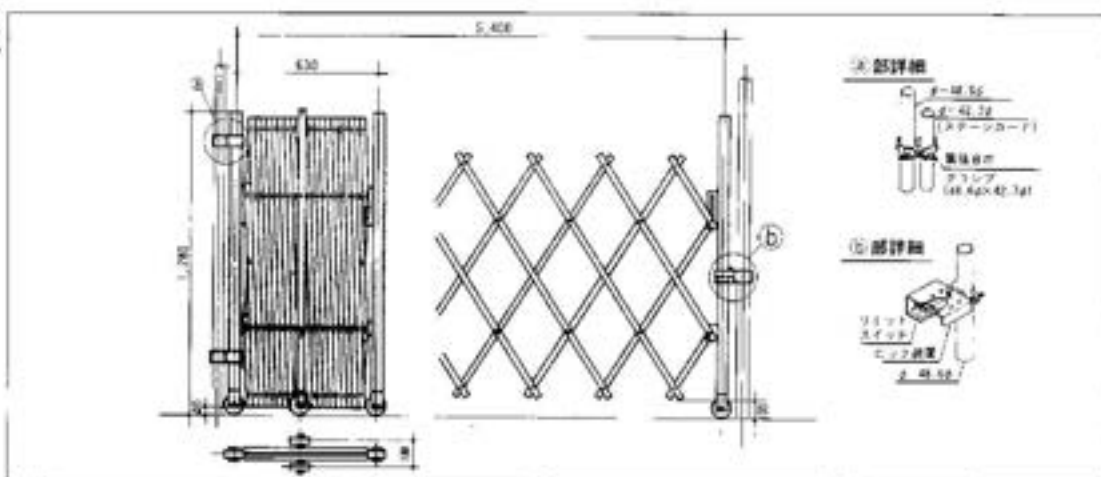
2.0型



3.6型



5.4型



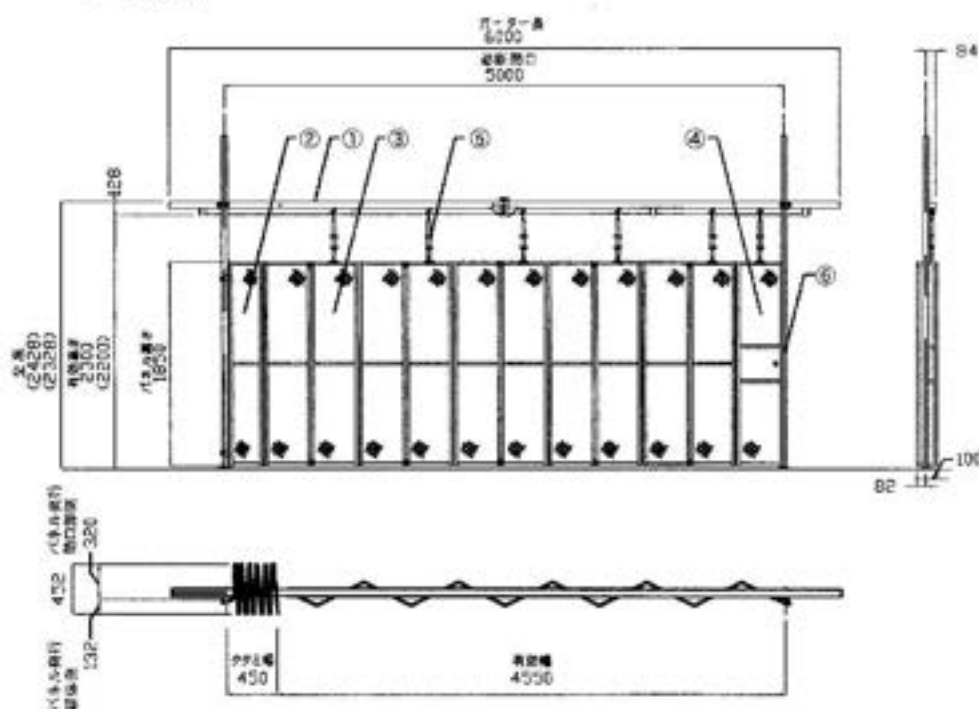
工事用エレベータ、リフト等の安全と省力化に機能性を追求し開発された製品です。

■工事用エレベーター、リフト等の各階出入口の扉を手動式の
パネル型横開き方式を採用。

(パネルの組合せにより使用現場の開口寸法に合わせてお使い
いただけます。)

■取付部に合わせて5.0型、4.0型、2.4型が選択できます。

●寸法図



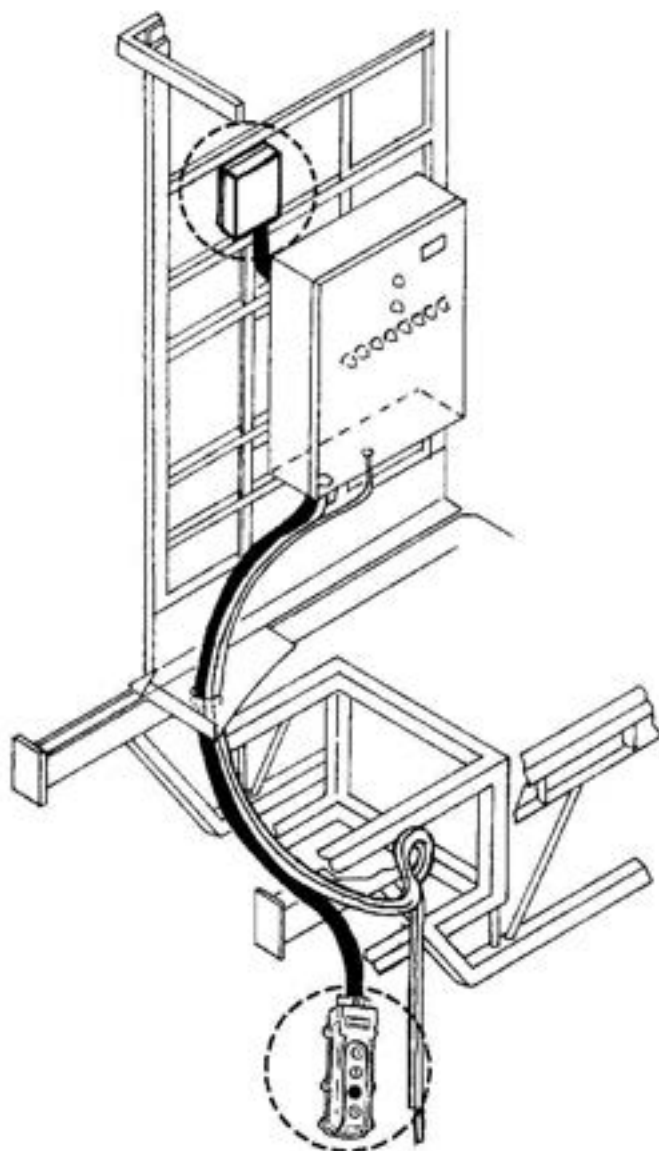
※ ①～⑥の各名称については下図の主要部材表をご参照下さい。

●主要部材表

(単位: kg)

No.	名 称	使用個数	量 量	合 計
①	ガーター	2	20.0	40.0
②	固定側パネル	1	6.0	6.0
③	中間パネル	5	15.5	77.5
④	ロック側パネル	1	15.0	15.0
⑤	ハンガー	6	1.6	9.6
⑥	ロック装置	1	6.5	6.5

※電磁ロックはオプションです。



■特長

- 上部階にて停止していてもボタン1つで下降します
- 扉開放他安全装置は従来のもの全てに対応
- 人為的操作により従来通りの安全確保
- 輸送力UPにより工期短縮他数々のメリットが生まれます
- 短時間での取付
- 部材の細小化、軽量化、簡素化により操作位置を任意に設定又取付スペースも最小限で可能



制動装置



呼戻操作ボタン

●仕 様

電 源	AC200V
安 全 装 置	非常停止ボタン 警報ボタン セルフタイマー 他
部 材	制動装置 操作ボタン 専用プザー CT(0.75φX5C)

※キャブタイヤ長は使用距離+α

※従来の安全装置が全て取付、作動しないと本機は使用する事ができません。

クレーン附帯機器（オプション）

作業半径規制装置

複数のクレーンの衝突防止ならびに周辺の建物や施設への接触回避のために、旋回範囲や吊り荷の高さを規制する装置です。運転室内のモニターに吊り荷の位置、高さが表示され、オペレーターが見ることができます。

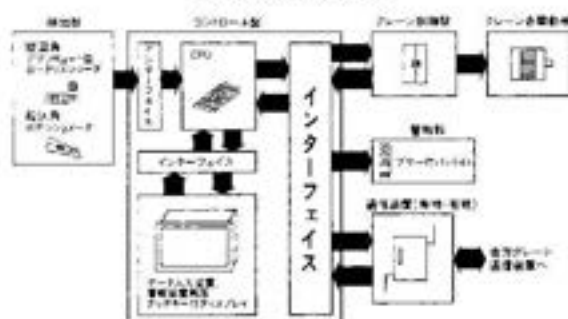
二次元および三次元の2種類があります。

- どの機種にも取り付けることができます。
- 規制する範囲の設定・変更は容易にできます。

…… 三次元システム例紹介……

イーステック製（ウオッチマン・ミニ）

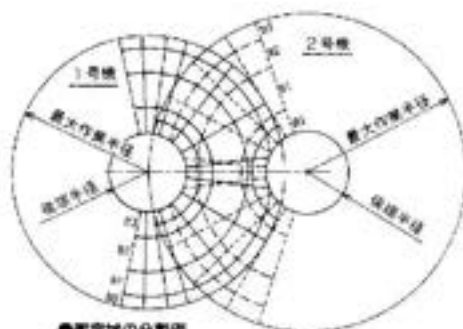
システム構成図



※クレーン1台の作業半径規制装置として使用する場合には、通信装置は不要です。



制御盤



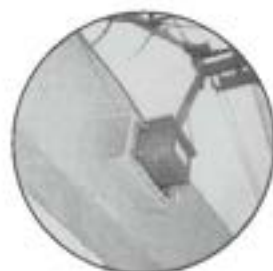
●作業半径の分割図



●吊り荷位置検出図



旋回角検出器



起伏角検出器



ブザー付回転灯



無線通信装置

タワークレーン用 無線遠隔制御装置

ハンディテレコン
クレーン作業における省力化、
操作性の向上を実現します。

使いやすさ優先の最新機能

- ケーブルレスにより現場での取扱いが容易であり断線、接触不良等トラブルによる作業ロスを減少します。
- 充電器はスピーディーな急速型、予備指令機付きで、充電ロスがありません。

安全性は万全です

- 他の強電波の影響を受けた場合等は出力の停止、作業を中止させ誤動作、誤作動は全く心配ありません。
- スイッチ一つで「無線操作」と「有線操作」との切替が可能。
- 混信ノイズに強く安全性に実績、信頼性のあるFM電波・誤作動防止回路を採用。

経済性を更に追求

- 一回充電で一日中(約20時間)使える省エネ型。
- 約500回充放電できるニッケル水素電池内蔵。
- 軽くて小さい受令機、取付工事も容易。
- 免許を必要としない特定小電力型無線局です。
(電波法施行規則第六条に準拠)

屋外でも安心

- 指令機は保護等級IP67相当のため、雨天時でも使用可能です。

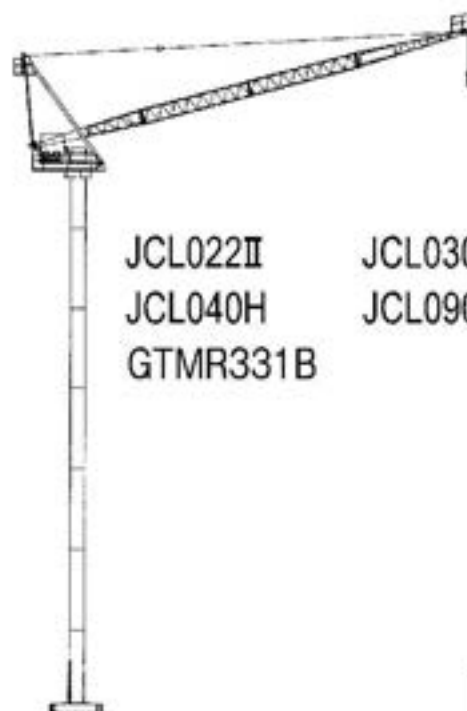
衝撃に強い指令機

- プロテクタの標準装備により、落下による衝撃に強くなりました。

※ 安全のため操作は吊荷の見える範囲でご使用ください。

PH16V

キタガワ BUILMAN



JCL022II

JCL040H

GTMR331B

JCL030II

JCL090II B

JCL040II

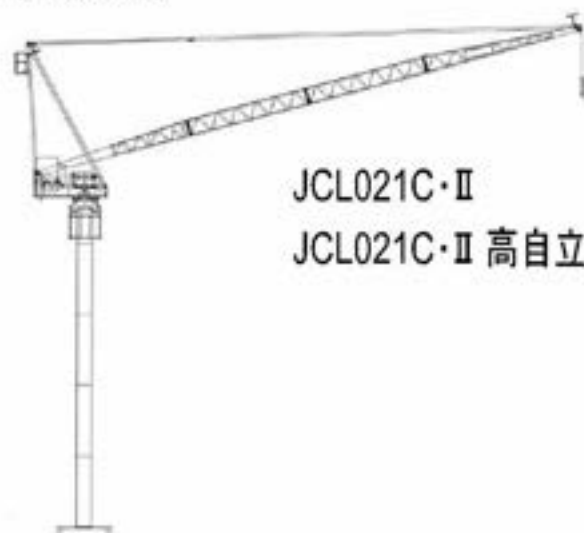
JCL090HB



タワーレーン用無線遠隔制御装置

PH10W キタガワ BULMAN

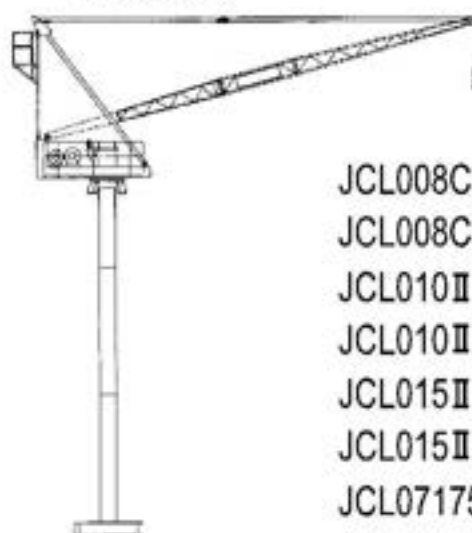
(2段押し)



JCL021C・Ⅱ
JCL021C・Ⅱ 高自立

PH10V キタガワ BULMAN

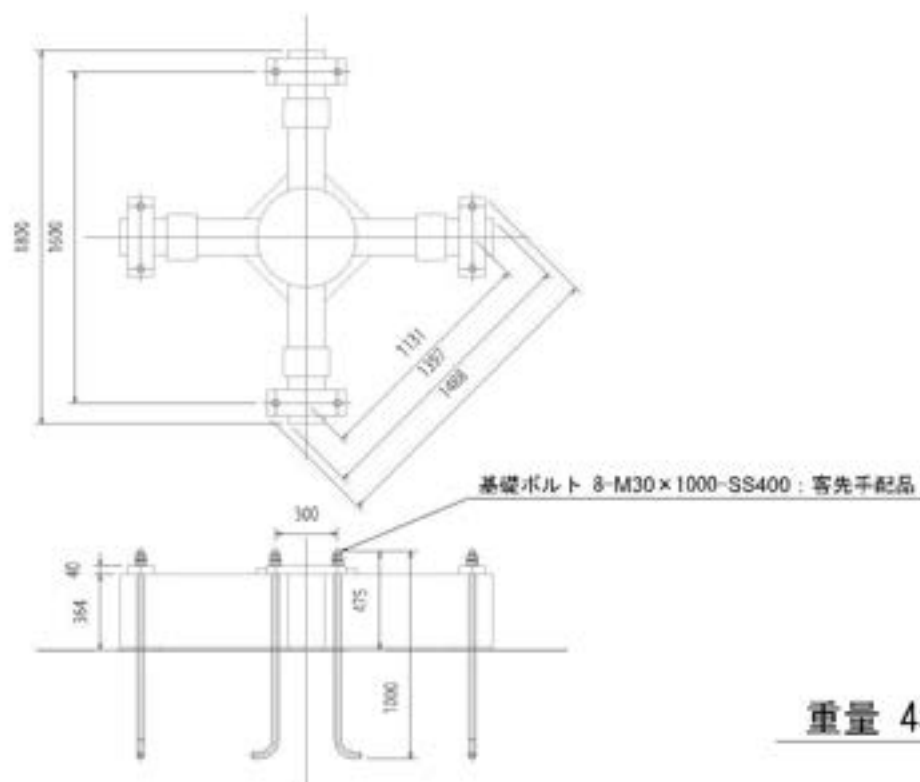
(1段押し)



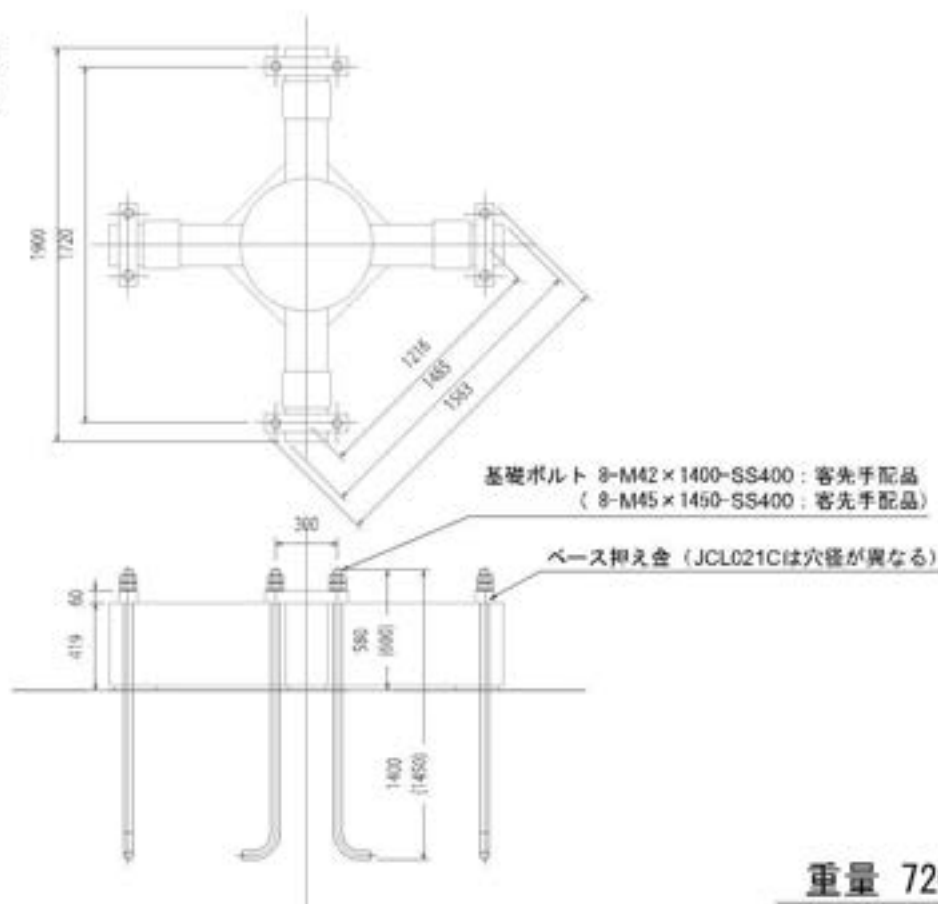
JCL008C
JCL008C高自立
JCL010Ⅱ
JCL010Ⅱ高自立
JCL015Ⅱ
JCL015Ⅱ高自立
JCL07175Ⅱ
JCL07175Ⅱ高自立

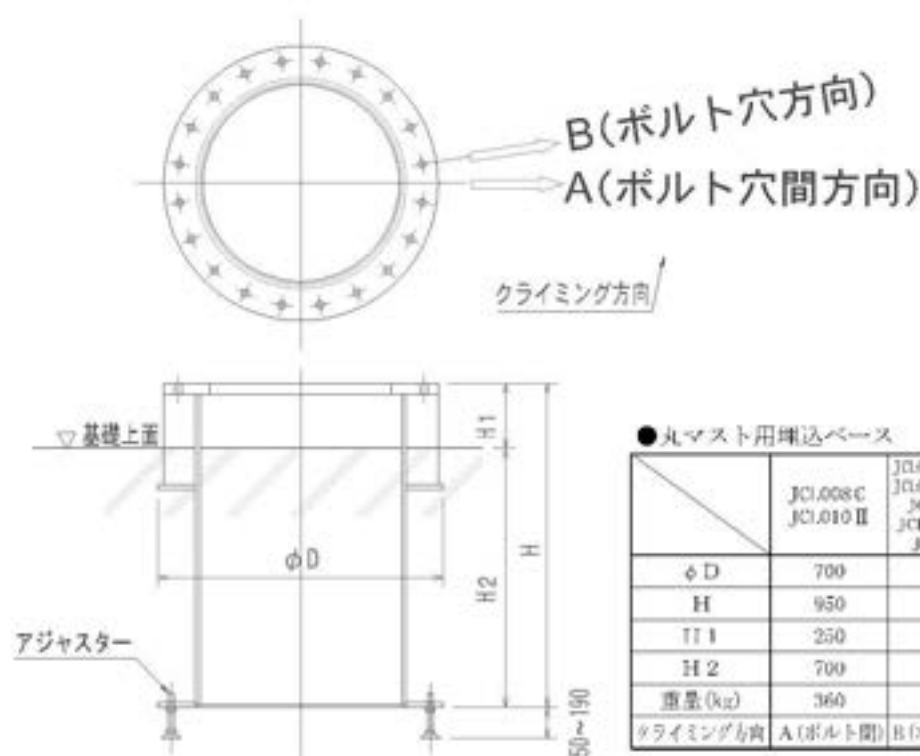


JCL008C
JCL010Ⅱ



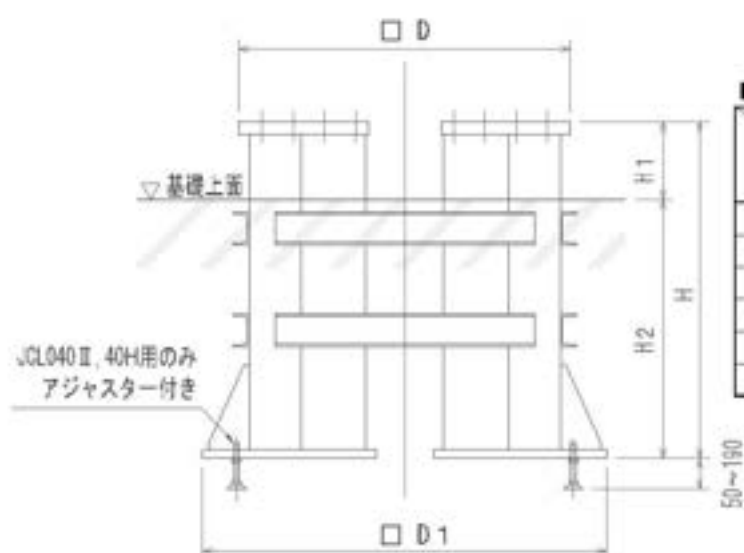
JCL008C高自立
JCL010Ⅱ高自立
JCL015Ⅱ
JCL07175Ⅱ
(JCL021C)





●丸マスト用埋込ベース

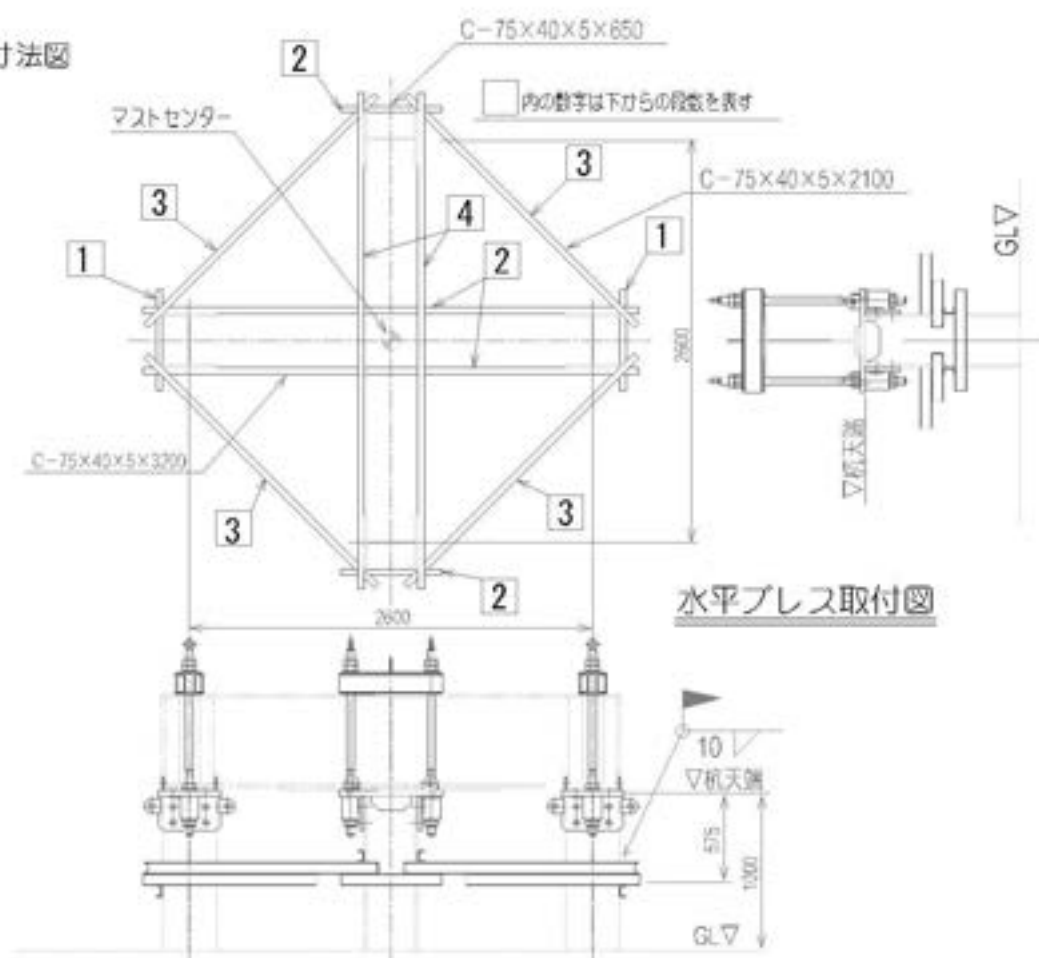
	JCL008C JCL010II	JCL008C 高目 JCL010E 高目 JCL015II JCL07175II JCL021C	JCL015E 高目 JCL07175II 高目 JCL021E 高目 JCL022E	JCL020II
ϕD	700	750	1100	1100
H	950	1050	1150	1250
H1	250	250	250	250
H2	700	800	900	1000
重量(kg)	360	320	640	800
クライミング方向	A(ボルト間) B(ボルト方向)		A(ボルト間)	A(ボルト間)



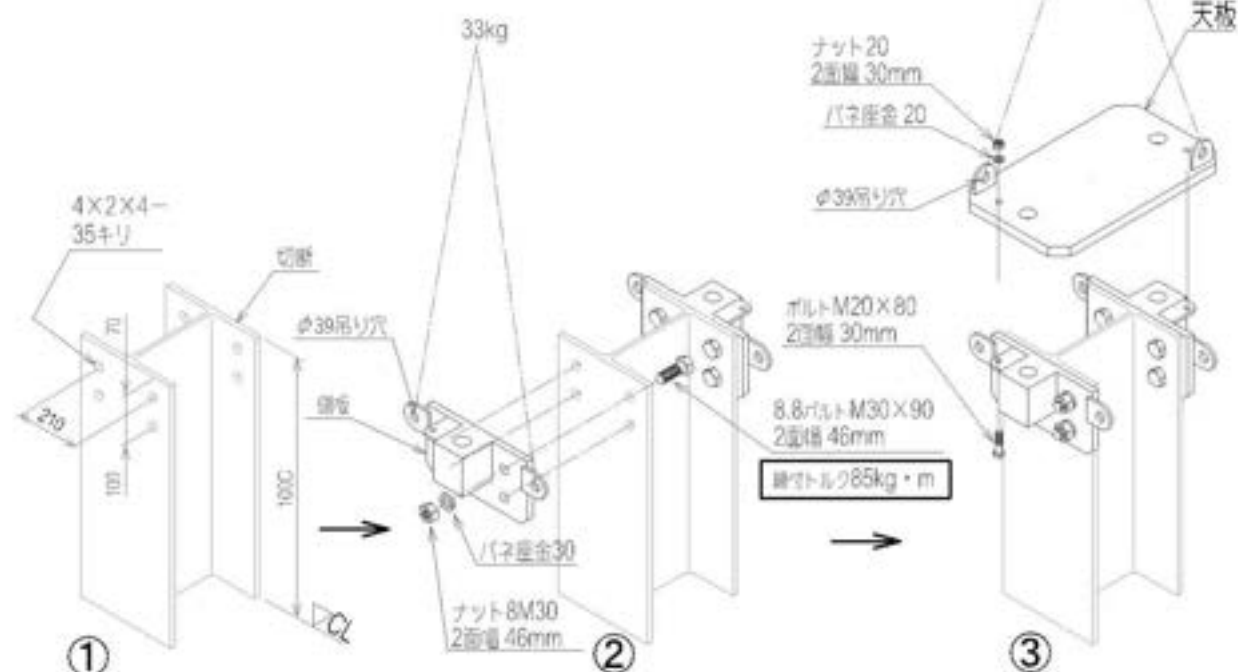
■角マスト用埋込ベース

	JCL040II JCL040E	JCL090IIH JCL090EH JCL100II JCL100H	JCL160H	JCL240H
$\square D$	1430	1400	1280	1950
$\square D1$	1420	1400	1950	2500
H	1350	1300	1320	1320
H1	350	350	350	350
H2	1000	950	970	970
重量(kg)	1130	1300	2200	2400

●寸法図



水平プレス取付図



【注意】

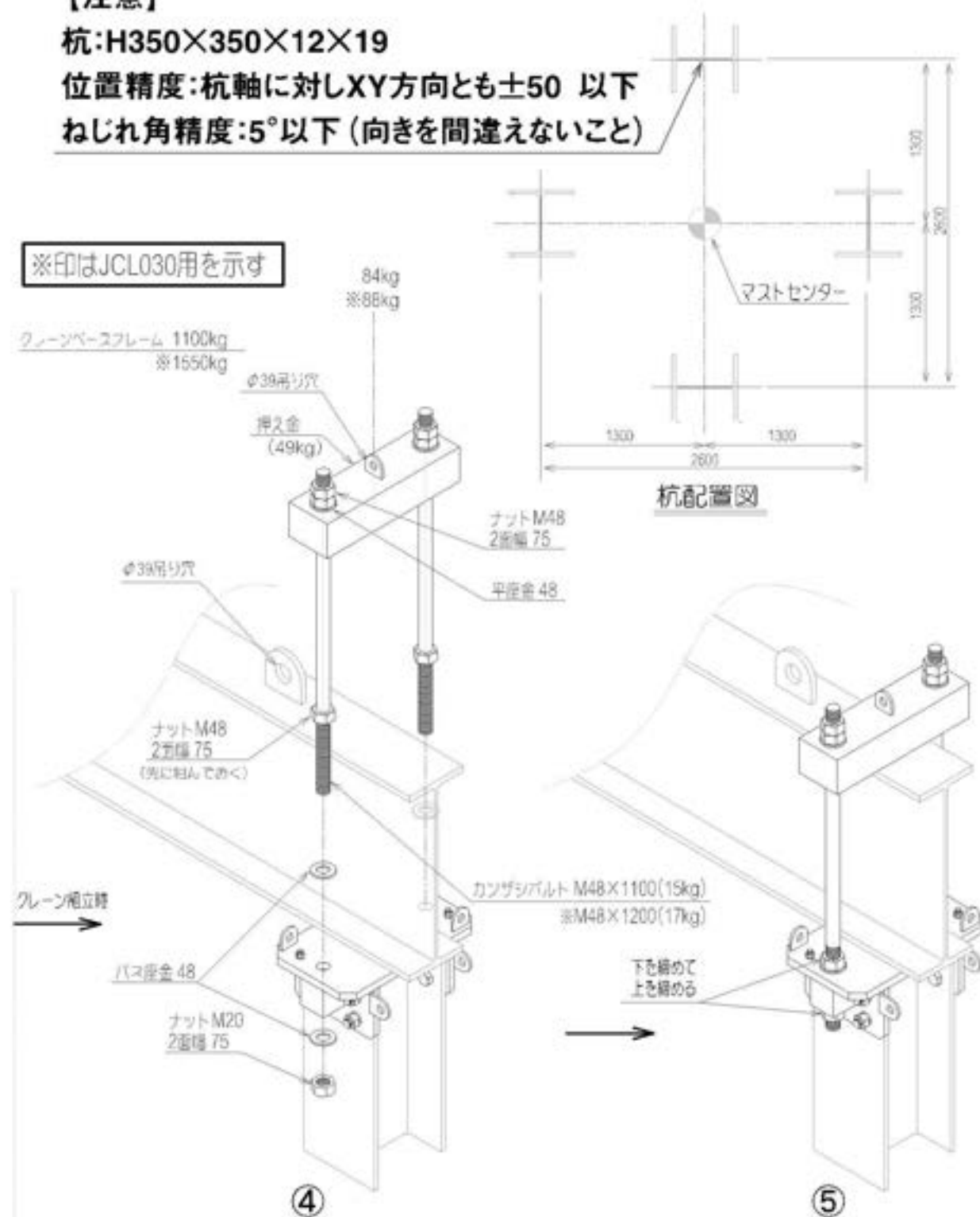
杭: H350×350×12×19

位置精度: 杭軸に対しXY方向とも±50 以下

ねじれ角精度: 5°以下 (向きを間違えないこと)

※印はJCL030用を示す

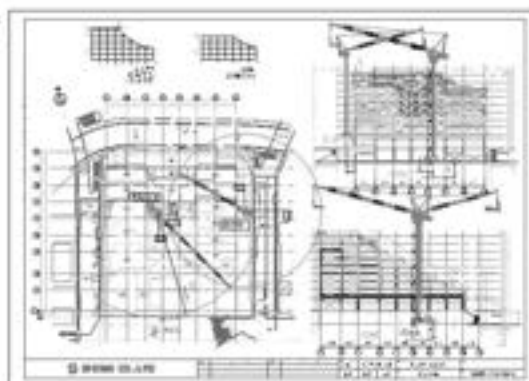
クレーンベースフレーム 1100kg
※1550kg



クレーン・エレベータ設置計画の作図から基礎や支持部分の構造解析までお客様のニーズに合わせて設置計画をトータルにご提案いたします。

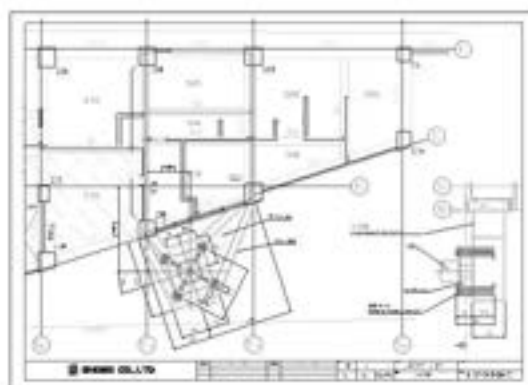
1. 設置計画

- ①クレーン設置平面・立面
- ②サイクルタイム(効率検討)



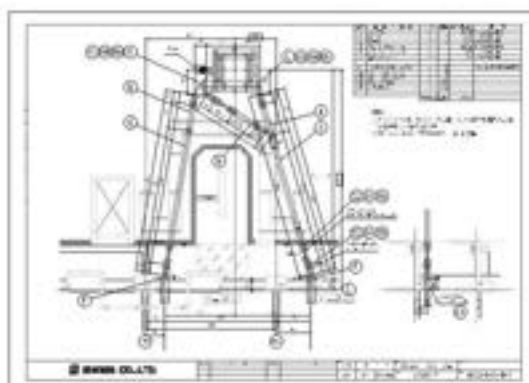
2. 設置計画

- ①杭基礎
- ②コンクリート基礎
- ③杭・コンクリート併用基礎
- ④クレーン架台計画及び製作
- ⑤地中梁支持基礎
- ⑥屋外鉄骨直付 架台計画及び制作



3. クライミング計画

4. 支え計画

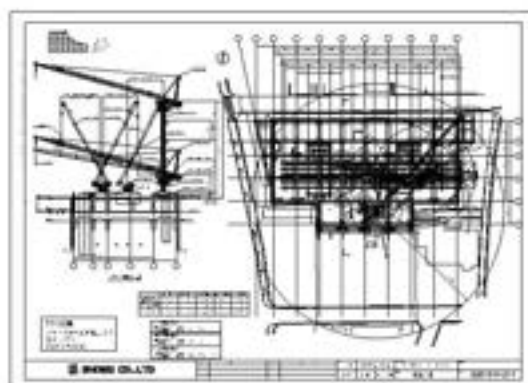


5. 組立・解体計画

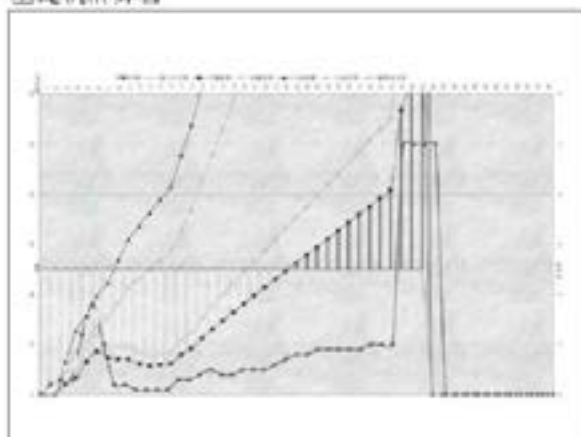
- ①一括解体計画
- ②解体クレーンによる解体

6. その他

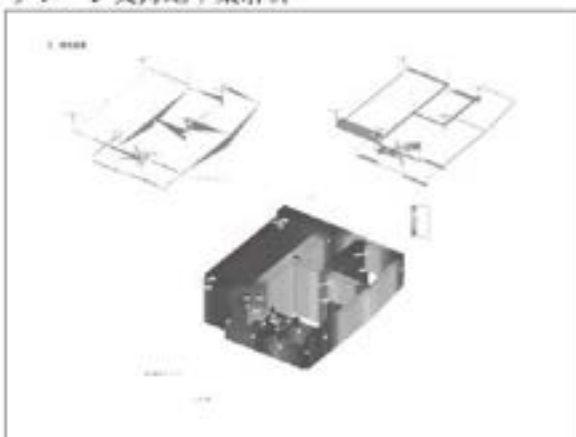
- ①免震躯体へのクレーン支え計画
- ②エレベータ設置計画



基礎杭計算書



クレーン支持地中梁解析



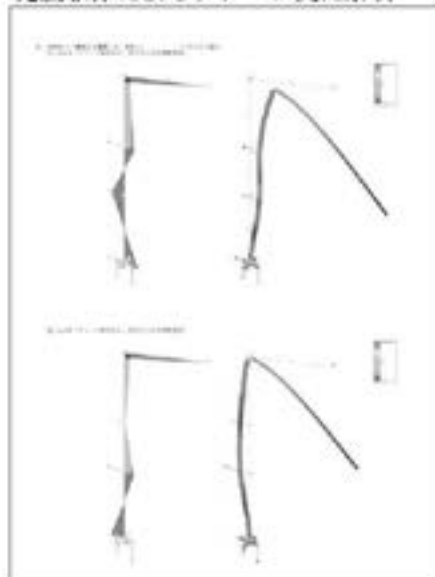
S造屋上直付部分解析



クレーン基礎・地中梁解析



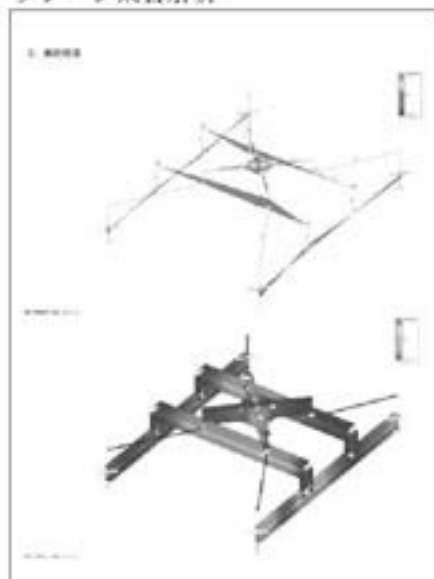
免震躯体によるクレーン支え解析



クレーン支え解析



クレーン架台解析



労働基準監督署への申請手続きについて

●工事用エレベータ

- 積載荷重0.25ton未満……………適用除外
- 積載荷重1.0ton未満……………設置報告書(様式第29号)
- 積載荷重1.0ton以上……………設置届
 - 設置に必要な書類
 - エレベータ設置届(様式第26号)
 - エレベータ明細書(様式第27号)
 - エレベータ落成検査申請書(様式第4号)
 - エレベータ製造許可書
 - 組立図(主構造部品図含む)
 - 構造部分強度計算書
 - 現場の設置計画書(平面図、立面図、基礎図、壁への固定方法図)
 - 荷取場詳細図(手摺含む)
 - 附近の見取図

●建設用リフト

- 積載荷重0.25ton未満……………適用除外
- ガイドレール高さ18m未満……………適用除外
- 積載荷重0.25ton以上、ガイドレール高さ18m以上……………設置届
 - 設置届に必要な書類
 - 建設用リフト設置届(様式第30号)
 - 建設用リフト明細書(様式第31号)
 - 建設用リフト落成検査申請書(様式第4号)
 - 建設用リフト製造許可書
 - 組立図
 - 構造部分強度計算書
 - 現場の設置計画図(平面図、立面図、荷取場詳細図(手摺含む))
 - 附近の見取図

●クレーン

- 吊上荷重0.5ton未満……………適用除外
- 吊上荷重3.0ton未満……………設置報告書(様式第9号)
- 吊上荷重3.0ton以上……………設置届
 - 設置届に必要な書類
 - クレーン設置届(様式第2号)
 - クレーン明細書(様式第3号)
 - クレーン落成検査申請書(様式第4号)
 - クレーン製造許可書
 - 組立図(主構造部品図含む)
 - 構造部分強度計算書
 - 現場の設置計画図(平面図、立面図、基礎図及び基礎計算書)
 - 壁への固定方法図及び計算書
 - 附近の見取図

●エレベータ、リフト、クレーンに変更の生じた場合は……………

変更届(様式第12号)。変更検査申請書(様式第13号)を提出して下さい。

●工事が終了すれば……………

解体(撤去)届と検査証を返還すれば全て完了です。

諸届出・資格等一覧表

出 張 工 事 施 工 場 所	能力 (型式・規格・重量) (型式・規格・重量) (型式・規格・重量)	適用図式	設置場所	検査項目	検査項目	定期自主検査・点検	荷重試験	備 考	免許資格
クレーン	0.5t未満	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	3t未満	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	3t以上	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	3t以上	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
移動式クレーン	0.5t未満	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	3t未満	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	3t以上	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	3t以上	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
デリック	0.5t未満	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	2t未満	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	2t以上	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	2t以上	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
エレベータ	0.25t未満	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	1t未満	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	1t以上	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	10m未満	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
建設用リフト	10m未満	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	10m未満	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	10m未満	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査
	10m以上	○	クレーン、天井クレーン	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査	吊钩検査

項目	種類別	クレーン		移動式クレーン		エレベータ		建設用リフト		参 考 事 項
		吊上荷重		吊上荷重		積載荷重		ガイドレール 高 さ		
		3 t以上	3 t未満	3 t以上	3 t未満	1 t以上	1 t未満	18m以上	18m未満	
設 置 届		第5条				第140条		第174条		クレーン設置届(様式第2号) エレベータ設置届(様式第26号) 建設用リフト設置届(様式第30号)は所轄労働基準監督署長に提出
設 置 報 告 書			第11条	第61条 移動式クレーン 移動式クレーン 移動式クレーン		第145条				クレーン設置報告書 移動式クレーン設置報告書(様式第9号) エレベータ設置報告書
落 成 検 査		第5条				第141条		第175条		クレーン落成検査申請書 エレベータ落成検査申請書 建設用リフト落成検査申請書(様式第4号)は所轄労働基準監督署長に提出
変 更 届	クレーンカー、シブ、油圧機、ブレーキ等変更のとき	第44条		シブ、油圧機、ブレーキ等変更のとき	第85条	油圧、移動機、ブレーキ等変更のとき	第163条	ガイドレール、油圧機等変更のとき	第197条	クレーン 移動式クレーン エレベータ 建設用リフト変更届(様式第12号)は所轄労働基準監督署長に提出
変 更 検 査	一部について必要	第45条		一部について必要	第86条	一部について必要	第164条	一部について必要	第198条	クレーン 移動式クレーン エレベータ 建設用リフト変更検査申請書(様式第13号)は所轄労働基準監督署長に提出
検 査 証 交 付		第9条		第58条		第143条		第177条		
検 査 証 返 還		第52条		第83条		第171条		第201条		クレーン エレベータ 建設用リフト検査証再交付書 検査申請書(様式第8号)は所轄労働基準監督署長に提出 移動式クレーン検査証再交付書 検査申請書(様式第22号)は都道府県労働基準局長に提出
特 例 報 告 書		第23条								定額重量制限を超えたとき
組立解体等の作業 指揮者の選任		第33条 クレーンの組立解体				第153条 屋外に設置のエレベータ		第191条 建設用リフトの組立解体		
就 業	運転士免許者	第22条 吊上荷重3t以上(クレーン運転士)		第68条 吊上荷重1t以上(移動式クレーン)						
制 限	玉回技能講習修了者	第221条 吊上荷重が1t以上のクレーン・移動式クレーンの玉回の業務								

項目	種類別	クレーン		移動式クレーン		エレベータ		建設用リフト		参 考 事 項
		吊上荷重		吊上荷重		積載荷重		ガイドレール高さ		
		3 t以上	3 t未満	3 t以上	3 t未満	1 t以上	1 t未満	18 m以上	18 m未満	
特別教育	運転の特別教育修了者	第21条 1. 吊上荷重が3 t未満 2. 床面保力で運転者が同様の移動とともに移動する型式 3. 5 t以上の積載能力		第47条 吊上荷重5 t未満				第183条		
	主幹業務の特別教育修了者	第222条 吊上荷重が1 t未満のクレーン 移動式クレーンの主幹業務								クレーン等の吊上荷重が1 t以上の場合が多いため技能講習を修了することが望ましい。
検査	定期自主検査	第34条		第76条		第154条				
	作業開始前の点検	第35条		第77条		第155条		第192条		
	暴風、地震等の点検	第36条		第78条				第193条		
	暴風、地震等の点検	第37条				第156条		第194条		瞬間風速30m/secをこえる嵐のあとや震度4以上の地震のあと点検し、記録し保存(3年間)のこと。
適用除外		吊上荷重0.5 t未満				積載荷重0.25 t未満 ガイドレール高さ18 m				

参考 1年以上設置する場合

項目	種類別	クレーン		移動式クレーン		エレベータ		建設用リフト		参 考 事 項
		吊上荷重		吊上荷重		積載荷重		ガイドレール 高 さ		
		3 t以上	3 t未満	3 t以上	3 t未満	1 t以上	1 t未満	18m以上	18m未満	
各 種 検 査		定期自主検査 (第34条)		定期自主検査 (第76条)						設置後、1年以内ごとに一回定期自主検査（荷重試験を含む）を行なうこと。
	落成検査 (第6条)	設 置 時 (第12条)		設 置 時 (第62条)	落成検査 (第141条)	設 置 時 (第146条)	落成検査 (第175条)			
	変更検査 (第45条)		変更検査 (第86条)		変更検査 (第169条)		変更検査 (第198条)			
	使用再開検査 (第49条)		使用検査 (第57条)		使用再開検査 (第168条)					
			使用再開検査 (第90条)							

1. 航空障害灯 (航空法第51条、同規則127条、127条の3)

1) 設置義務者

地表または水面から60m以上の高さの物件の設置者

2) 種類

① 高光度航空障害灯

② 中光度航空障害灯 (光度1,600カンデラ以上、明滅式: 1分間に20から60まで)

③ 低光度航空障害灯 (光度10カンデラ以上)

3) 設置方法 (下図参照)

① 60m以上の高さの物件には、中光度又は低光度の障害灯を1個以上、物件の頂上に設置する。
……ガイサポートにOM-3A型を取付ける。

② 90m以上の高さの物件には、中光度障害灯を物件の頂上および45m以下のほぼ等間隔に設置する……ジブ先端にOM-6型又はOM-7型2灯(明滅式)を取付ける。ジブが長い物件にはガイサポートにOM-3A型を取付ける。

4) 届出

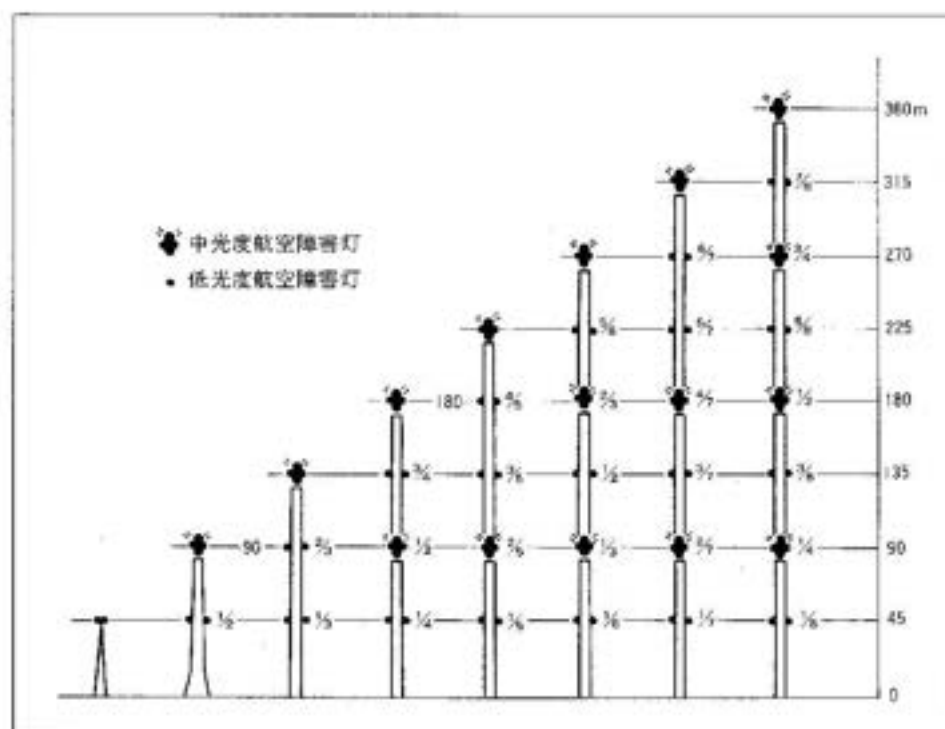
運輸大臣(所轄航空局長)へ届出る。

①設置者の氏名・住所、②設置日 ③物件の所在地その緯度、経度 ④物件の種類、高さ、港域高 ⑤障害灯の設置位置、種類、数量を記入した図面(物件平面図、物件立面図、物件位置図(1/25,000又は1/50,000))

2. 昼間障害標識 (航空法第51条の2、同規則132条の2.3.4)

最上部から黄赤と白の順に交互に帯状に塗布する。帯の幅は、210m以下の高さの物件にあっては、その物件の高さの1/7とする。周囲の物件で遮へいされている部分は塗色しなくてもよい。

(注) JIS W301 航空標識の色、マンセル記号 10R-4/13又は10R-5/16

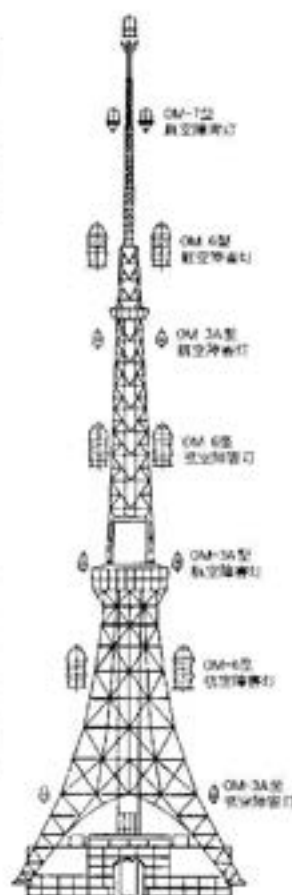


航空局の仕様により製作されたものに次のものがある。

中光度航空障害灯 OM-6 型標識灯 (100V 500W×2)

低光度航空障害灯 OM-7 型標識灯 (100V 500W)

OM-3A型標識灯 (100V 100W)



基本的な注意

- クレーンは予め定められた運転者以外は運転してはなりません。
 - つり上げ荷重5トン未満のクレーンは、クレーン運転業務特別教育修了者
 - つり上げ荷重5トン以上のクレーンは、クレーン運転士免許所有者
- 運転者は、自己の修了証または免許証を携帯してください。また、つり上げ荷重3トン以上のクレーンの場合、クレーン検査証を確認してください。
- クレーンの性能、機構をよく理解し、無理な運転は絶対に避けてください。
- クレーンの各傾斜角について定格荷重をこえる荷重をかけてはなりません。(参照条文)
- 指定されたジブの傾斜角の範囲をこえて、ジブを起伏させてはなりません。
- 安全装置を働かないようにして、作業してはなりません。
- 荷をつったまま、運転位置から離れてはなりません。
- 運転中は、常に合図員の合図によってのみ行なってください。合図を「指差喚呼」で確認、ブザーまたは合図による応答の後、作業をはじめます。

作業開始前の注意

- 前日からの引継ぎ事項を確認、それぞれ必要な措置をとってください。
- クレーンを安全に運転できるかどうか点検してください。
 - ブレーキ、操作スイッチ、ケーブル、シーブの点検
 - 通路、点検デッキ等の油、グリース、くず等の清掃
 - ワイヤロープとシーブの状態、ドラム巻取の状態、ワイヤロープの形状の確認
 - 受電電圧(10%以上の差があるときは作業をストップ)の確認
 - 安全装置、クラッチ、ブレーキ、警報装置等の作動チェック
 - ボルト、ナット、キーのゆるみ、脱落の有無の点検
 - ジブを旋回し、障害物の有無を確認
- 玉掛け、合図員との当日の連絡事項を確認してください。
- 緊急時に必要な器具、表示、信号等の有無および状態を確認してください。

運転時の注意

- クレーンの起動、停止は急激に行なわず、できるだけ滑らかに、クレーンに大きな衝撃や、つり荷に動揺を与える運転は絶対にしてはなりません。
- 非常時には、まず非常停止をかけてから対処してください。
- クレーン各部から異常な音、発熱、振動、臭気などを発見したときは、直ちに運転を中止し、責任者の指示を仰いでください。
- 風速13m/sec以上の風が吹いたときは運転を中止してください。
- 風速30m/sec以上の風が吹いた後または中震(震度4)以上の地震があった後に、作業を行なうときは、予めクレーン各部の異常の有無を確認してください。

- 運転中停電したときは、操作スイッチまたはコントローラーを停止の位置にもどし、メイン・スイッチを切って送電を待ってください。
 - つりワイヤロープは地面を曳きずったり、横たえたりしてはなりません。
 - つり荷の横引き、斜めぶり、作業中の確認、わき見運転は絶対にしてはなりません。
 - 作業半径内に人がいるときは、ジブを旋回させてはなりません。万一人がいるときは、警報ブザーを鳴らして、立ち去らせてください。
 - 運転者は、クレーンから離れるときは、全操作をロックしてください。
 - 風速13m/sec以上の暴風時にはメイン・スイッチを切り運転室の窓・扉を密閉し、電気部品にはカバーをかけてください。
- 走行台車または走行装置については、クレーンの逸走を防止するのための必要な措置をとってください。
- ※ビルマンシリーズの暴風対策は別頁「クレーン強風対策シート」を参照下さい。

作業終了時の注意

- ジブおよびフックを所定の位置に戻してください。
- 操作スイッチまたはコントローラーを停止の位置に戻し、メイン・スイッチを切ってください。
- 航空障害灯のスイッチを入れ、点灯の有無を確認してください。
- クレーン各部の異常の有無をみまわり、気付いたことを責任者に知らせてください。
- 必要なところに給油してください。
- 運転室の力手をかけてください。
- クレーン各部の作動状態、異常の有無・内容、修理・給油箇所、作業の種類・量その他引継ぎ事項を作業日誌に記入し、責任者に提出してください。
- 走行台車または走行装置には、アンカーおよびレール・クランプをセットしてください。

参照条文：クレーン等安全規則

(過負荷の制限)

- 第23条 事業者は、クレーンにその定格荷重をこえる荷重をかけて使用してはならない。
- 2 前項の規定にかかわらず、事業者は、やむを得ない事由により同項の規定によることが著しく困難な場合において、次の措置を講ずるときは、定格荷重をこえ、第6条第3項に規定する荷重試験でかけた荷重まで荷重をかけて使用することができる。
- あらかじめ、クレーン特例報告書(様式第10号)を所轄労働基準監督署長に提出すること。
 - あらかじめ、第6条第3項に規定する荷重試験を行ない、異常がないことを確認すること。
 - 作業を指揮する者を指名して、その者の直接の指揮のもとに作動させること。
- 3 事業者は、前項第2号の規定により荷重試験を行なったとき、及びクレーンに定格荷重をこえる荷重をかけて使用したときは、その結果を記録し、これを3年間保存しなければならない。
- (注) 強風注意報に準拠(13m/secは東京都域上部です。地域により、10-15m/secの違いがありますのでご注意ください。)

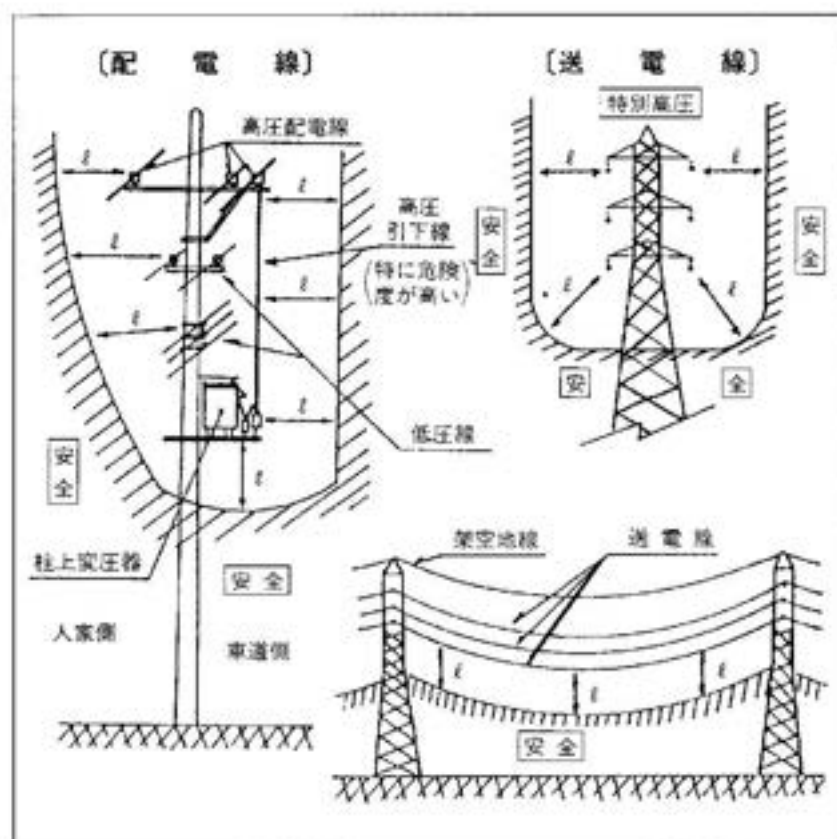
1. 災害防止対策

- ① 送配電線との必要な距離の確保。
感電の危険のある距離にジブやワイヤロープなどを接近させない。
- ② 電力会社との事前打合せならびに作業前の連絡
電力会社から作業方法、防護措置、監督の方法などについて助言を受ける。
- ③ 防護施設の設置
クレーンのジブやワイヤロープが危険な距離範囲内に接近するおそれがある場合には、誘導板、簡易ゲート、トンネル型ゲート、防護ネット、絶縁用防護管などを設置する。
- ④ 専任監視員の配置
的確な作業指導のできる専任の監視員を配置して、しっかり監視する。

2. 事故発生時の応急措置

- ① 電線に接触または接近しすぎ感電した場合
○オペレーターはジブを電線から離す。
○三掛者は絶対、積荷やワイヤー等に触れない。
- ② ジブが電線から離せない場合
○オペレーターはむしろ乗ったままのほうが安全。
- ③ 負傷者には一刻も早く救急措置をとる。とくに感電して気を失っている場合には、直ちに人工呼吸や心臓マッサージが必要。
- ④ 電線が切れた場合
大声で周囲に知らせ、たれ下がった電線に近づかないようにロープで囲うなどの処置をとり、一刻も早く電力会社へ連絡する。

電 圧	東京電力がお願いしている安全な距離 (m)	(参考) が い し 数
低 圧	100V・200V	2 m
	6,600V	2 m
特 別 高 圧	22,000V	3 m
	66,000V	4 m
	154,000V	5 m
	275,000V	7 m
	500,000V	11 m
		31個以上



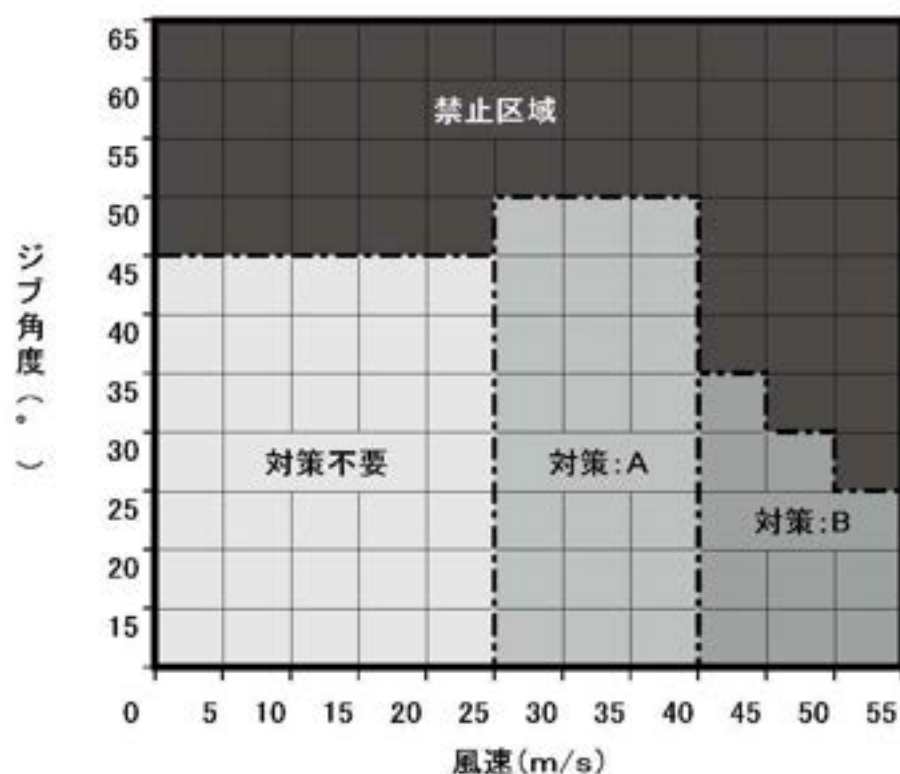
- (注) 1. Lは電力会社をお願いしている距離距離。(電力会社：東京電力の場合)
2. 斜線部は安全な範囲。
3. 送電線の大部分は鉄塔ですが、鉄柱や木柱、コンクリート柱などの場合もありますので注意して下さい。

機種名 : JCL008C、II

ジブ仕様 : 10m

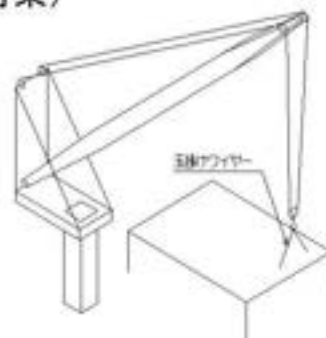
マスト上面高さ : 30m

強風対策マトリクス



対策

A: 巻上フックブロックを外部に固定する(吹き上がりの対策)



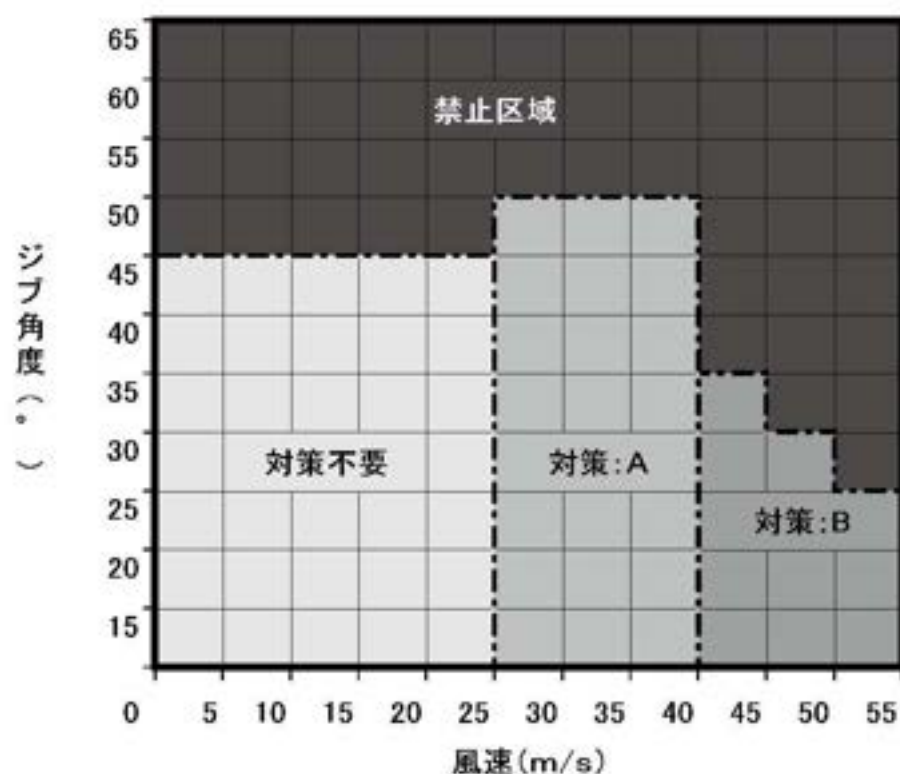
B: フックブロックを巻過防止リミット手前まで巻上げ、旋回ブレーキをかけておく
(クレーンが旋回し、ジブが衝突する可能性がある場合は、ジブをラッシングする)

機種名 : JCL015C、II

ジブ仕様 : 15m

マスト上面高さ : 30m

強風対策マトリクス



対策

A: 巻上フックブロックを外部に固定する(吹き上がりの対策)



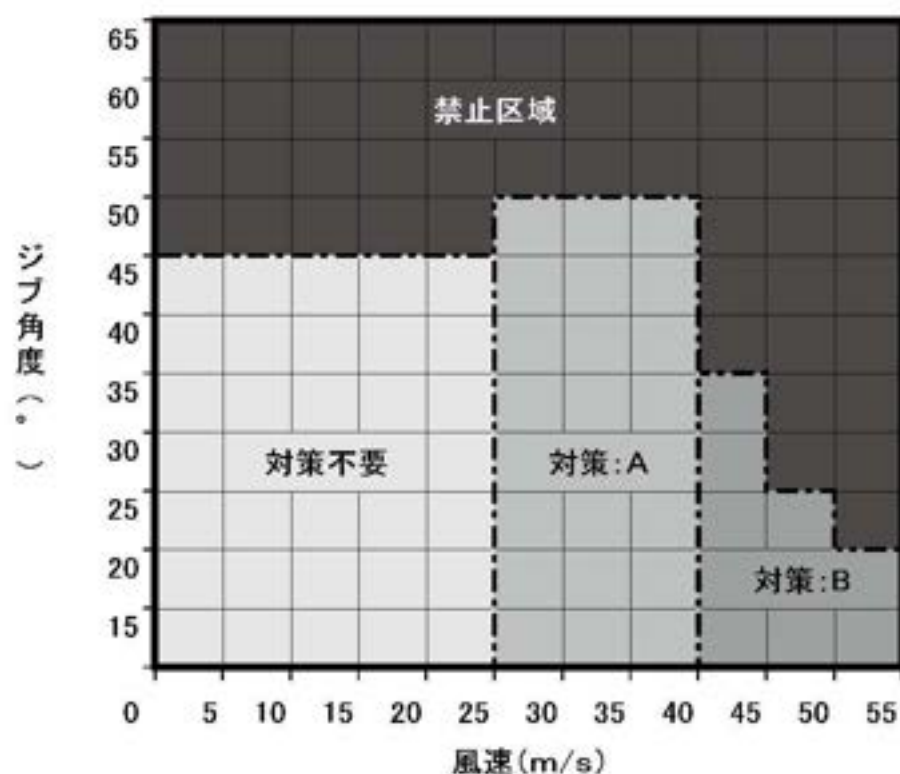
B: フックブロックを巻過防止リミット手前まで巻上げ、旋回ブレーキをかけておく
(クレーンが旋回し、ジブが衝突する可能性がある場合は、ジブをラッシングする)

機種名 : JCL021C、II

ジブ仕様 : 21m

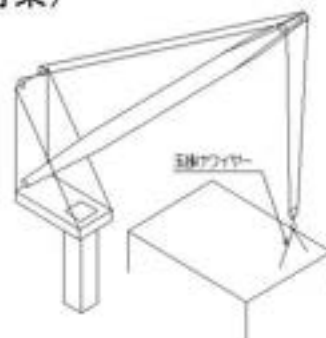
マスト上面高さ : 30m

強風対策マトリクス



対策

A: 巻上フックブロックを外部に固定する(吹き上がりの対策)



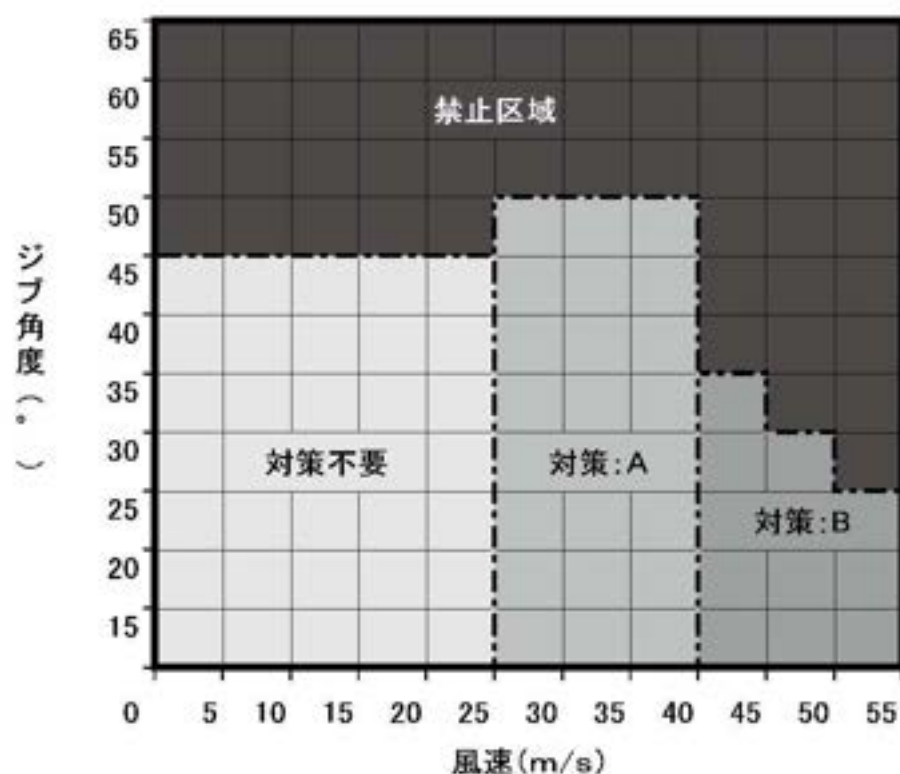
B: フックブロックを巻過防止リミット手前まで巻上げ、旋回ブレーキをかけておく
(クレーンが旋回し、ジブが衝突する可能性がある場合は、ジブをラッシングする)

機種名 : JCL022 II

ジブ仕様 : 22m

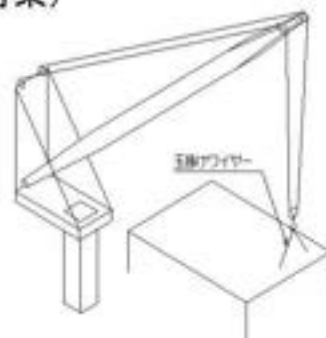
マスト上面高さ : 30m

強風対策マトリクス



対策

A: 巻上フックブロックを外部に固定する(吹き上がりの対策)



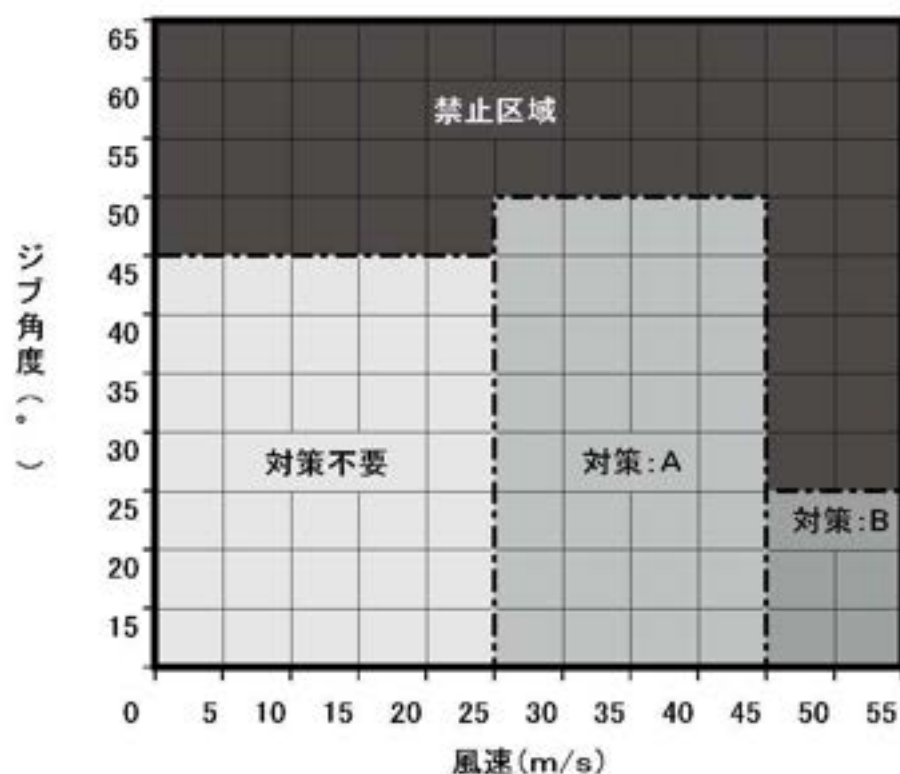
B: フックブロックを巻過防止リミット手前まで巻上げ、旋回ブレーキをかけておく
(クレーンが旋回し、ジブが衝突する可能性がある場合は、ジブをラッシングする)

機種名 : JCL030C、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ

ジブ仕様 : 30m

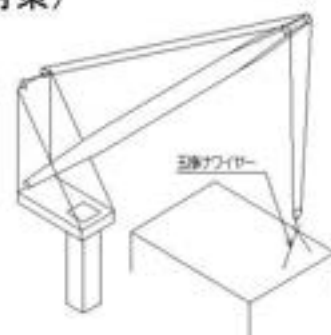
マスト上面高さ : 30m

強風対策マトリクス



対策

A: 巻上フックブロックを外部に固定する(吹き上がりの対策)



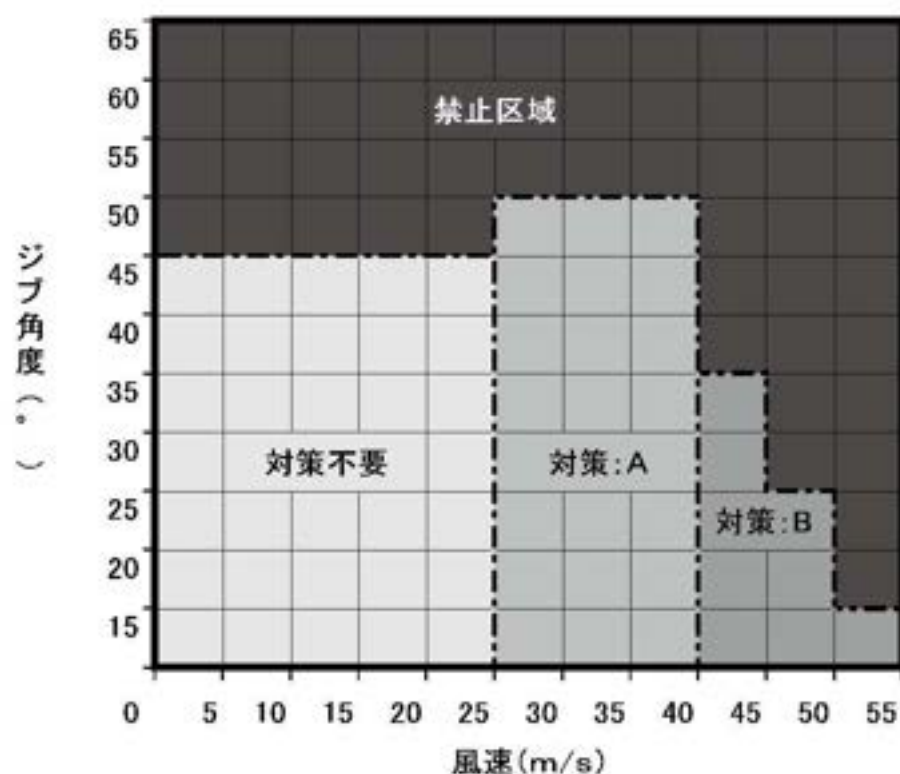
B: フックブロックを巻過防止リミット手前まで巻上げ、旋回ブレーキをかけておく
(クレーンが旋回し、ジブが衝突する可能性がある場合は、ジブをラッシングする)

機種名 : JCL040C、Ⅱ、H

ジブ仕様 : 40m

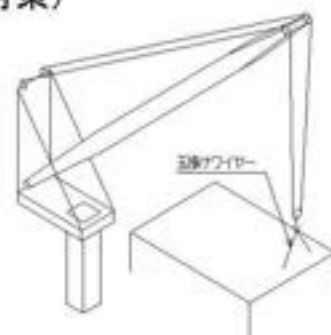
マスト上面高さ : 40m

強風対策マトリクス



対策

A: 巻上フックブロックを外部に固定する(吹き上がりの対策)



B: フックブロックを巻過防止リミット手前まで巻上げ、旋回ブレーキをかけておく

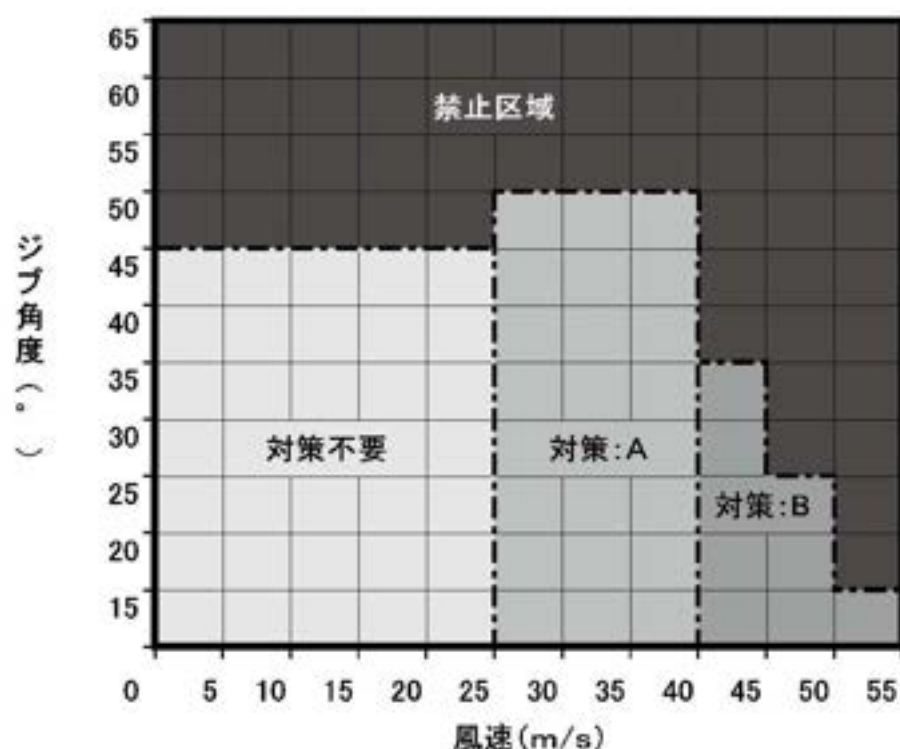
(クレーンが旋回し、ジブが衝突する可能性がある場合は、ジブをラッシングする)

機種名 : JCL100 II、H

ジブ仕様 : 35m

マスト上面高さ : 40m

強風対策マトリクス



対策

A: 巻上フックブロックを外部に固定する(吹き上がりの対策)



B: フックブロックを巻過防止リミット手前まで巻上げ、旋回ブレーキをかけておく
(クレーンが旋回し、ジブが衝突する可能性がある場合は、ジブをラッシングする)